



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2002-2003

8月20日 ガバナー月信

No.14

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760 2003年8月20日発行



享元絵巻

ガバナーメッセージ	2	地区役員及び会長・幹事懇親会	20
地区幹事を終えて	3	第6回地区諮問委員会	20
大府RCチャーターナイト	4	米山特別寄付報告	21
ガバナー補佐報告	6	ポールハリスフェロー	21
津島RC創立50周年	10	出席報告	22
地区委員会活動報告	11	地区年次報告書	25
世界大会に参加して	18		

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 岡部 快圓

〒460-0011 名古屋市中区大須2-21-47 大須観音宝生院内

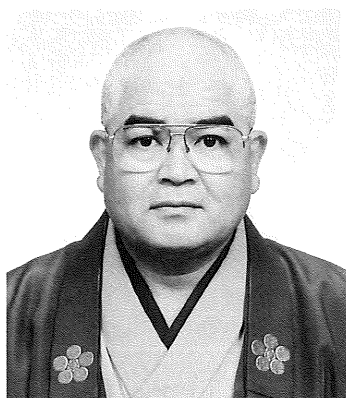
TEL 052-229-8110 FAX 052-232-1023 E-mail : governor02-03@rotary2760.org

Governor Message

ガバナーメッセージ

ガバナー 岡部 快圓

感謝をこめて



エジプト人は、「他人のために良かれと自らが望んだことを探し求め、それをしてあげなさい」と表現している。

ペルシャ人は、「あなたが人からしてもらいたいことを、人にしなさい」と言っている。

仏陀は、「他人の幸せを、自ら望んで探し求めなさい」と述べている。

中国の哲学者は、「あなた自身が望まないことを、他人にしてはならない」と言っている。

モハメットは、「あなたがしてもらいたくないような方法で、あなたの兄弟たちを扱ってはならない」と命じている。

ギリシャ人は、「隣人から敵意を抱かせるようなことをしてはならない」と助言している。

ローマ人は、「すべての人が心に刻み込んでおかねばならない法律とは、あなた自身の社会の人たちを愛することである」と書いている。

モーゼの律法には、「あなたが隣人からしてもらいたくないことを、隣人にしてはならない」と書かれており、これだけが唯一の戒であって、その他のものは単なる解説に過ぎない。

そして最後に、ナザレのイエスは、「すべて人にせられんと思うことは、他人にもその通りにせよ」と勧めている。

このように、奉仕理念は人間の思考と同じくらい古いものである。例え、宗教の教えと哲学の理論との差があったとしても、隣人に対して己を捧げることが道徳上の義務であり、人生のすべての部門でそれを適用することを、全体として説いたものであることには間

違いない。

「奉仕こそ、すべての事業の基礎である
Service is the basis of all business」

「超我の奉仕 Service above self」

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる
He profits most who serves best」

ロータリーは素晴らしいスローガンを持ち、個々のロータリアンは、会員として入会する前提として、少なくとも、利己的な考え方をする以前に、事業を通じて奉仕をするという原則に立たなければならないことを理解することが期待されているのである。

この奉仕のころをガバナーとして多くの皆様のお陰で学ばせていただき、共に活動でき充実した一年を過ごすことができました。

アナハイムにおける国際協議会でのビチャイ・ラタクル会長との出会い、感動した「慈愛の種を播きましよう」のRIテーマ、突然発表され戸惑ったポリオ撲滅キャンペーンのプログラム。名古屋瑞穂RCのホストにより次年度に向け熱心な勉強をした地区協議会。夏の暑い日にユニホームの冬のブレザーを着て汗をかき訪問し、心温まる歓迎を受けた100万ドル例会（カレライスがおしかったです）。

多くの会員に参加していただき盛大に開催できた最大のイベント、半田南RCホストによる地区大会。東知多RCの永年の夢がかなった大府RCの誕生。思い返せば楽しかった思い出が走馬燈のように蘇ってきます。

ご指導と激励を頂いたパストガバナー、一緒にRIのテーマ、地区方針を推進して下さったガバナー補佐、地区委員、奉仕活動を具体的に展開し多くの成果を納められた各クラブの会員、常に私と行動を共にし、こころより支えて下さった伊藤地区幹事をはじめガバナースタッフ、事務局員、多くの皆様にごころより感謝し、ガバナー年度の御礼とさせていただきます。本当に有り難うございました。

地区幹事を終えて

地区幹事 伊藤 宏

ありきたりの言葉ですが、やっと母港に接岸できる日が参りました、ガバナーエレクト事務所立ち上げの日より、ホームクラブと言う母港を離岸し永い航海に出た気持ちでした。

ガバナー事務所と言う船を無傷で、乗組員である事務所のスタッフが全員病気や怪我をすることなく、ビチャイ・ラタクルRI会長の「慈愛の種を播きましょう」と言う航海の目的を達せられるよう祈る毎日でありましたが、ガバナー始めスタッフ全員が健康管理に配慮されたことに加え、将に天恵に浴したと申しましょうか、スタッフ唯の一名も交代することなく、全員業務に支障のするような故障もございませんでした。

その航海の間に、本当に沢山の方々の心温まるご支援、激励を頂戴致しましたことに衷心より御礼申し上げます。

「大丈夫だよ、頑張りなさい」と優しい中にもしっかりとした指針をお示し戴いたパストガバナー、私たちの分からない地区委員会の仕事を完璧に遂行して下さいなお、万事にガバナー始めガバナー事務所担当者を立ててお話し下さる各地区委員長始め事務局長、委員の方々に何度も心の中で合掌致しました。

地区内クラブ会長幹事の方々からも絶大な御協力を戴きました、特に本年度はRIより財団年次寄付に加えて「ポリオ撲滅特別寄付」の強い協力要請が有り、更に加えて「国際博寄付」と、この厳しい経済環境の中、各クラブの皆様が窮めて大きなご負担をお願い申し上げます。所となり心の痛む思いでございます。

また、RI規定審議会に於いてクラブ定款が大幅に変



更された事に伴う質問が各クラブより相次ぎました。

前年度RI方針による強引な会員増強は、ある程度の閉鎖性が有って初めて成立する「クラブ」の存立意義を疑わせることとなり、続く職業分類、一業種一名規定が5名又は10パーセントと、殆ど規制がないに等

しい状態になり、出席規定も各クラブ理事会に広範囲の裁量権が与えられ、ポールハリス準フェローの解釈が無くなる等、日本の古き良き時代のロータリー規範が次々と崩れていく激動の年でございます。

また、日本のロータリアンの心の支えである自己研鑽による奉仕の精神は隅に追いやられ、「ポリオ」、「財団の友」等の寄付について、将来の寄付額を誓約する等と言う日本では想像だに出来ないRIの要請を各クラブに説明する事は大変な苦痛で御座いました。

そのような状況下にあっても、担当地区委員会の皆様の献身的なご活躍と、公式訪問を始めとする数え切れないほどの会合で、会員の皆様から戴いた暖かいご支援に励まされて今日迎えることが出来ました。

パストガバナー始め地区役員、委員の皆様、各クラブ会長幹事様始め全会員の皆様、そして私たちの活動をバックアップしてくれたホームクラブの皆さん、本当にお世話になりました。そして最後に、岡部ガバナーを助けて一緒に頑張ってくれたガバナー事務所スタッフの全員に声を大にして「ありがとう、本当にありがとう」と申し上げます。

大勢の皆様が私共にお貸し下さった救いの手が次年度のRIテーマ「Lend a Hand」に繋がっていくと確信し、一年間の御礼とさせて戴きます。

東知多ロータリーから分離・拡大

大府ロータリークラブ

チャーターナイト

日時：2003年6月29日（日）

場所：マリオット・アソシアホテル

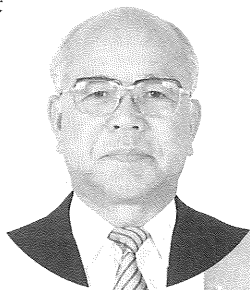
国際ロータリー第2760地区大府ロータリークラブは、2003年6月29日名古屋マリオット・アソシアホテルにおいて国際ロータリー加盟認証状伝達式を、厳かな内にも格調高く挙行することが出来ました。

思い起こせば、ホストクラブの東知多ロータリークラブが、その総会で新クラブの拡大を決定したのは昨年（2002年）の8月31日でした。その10数年前より歴代のガバナーより新クラブの拡大を要望されてきました。その度に真剣に検討をしたのですが、時の運がなく幾度となく拡大の話は立ち消えていました。しかし、当時よりクラブ内に拡

国際ロータリー加盟認証状伝達式 式典



特別代表
岡戸 麻一



大研究委員会を設け、会員の意識の中に拡大の火種だけは絶やさぬようにとの配慮がなされていました。そして、今年度に入り岡部ガバナーより拡大について懇切なご指導もあり、又大府地域の会員から、なんとしても今年度中に新クラブを設立しようという機運が高まり、クラブとしても

数度の協議の結果、拡大実行という決定がなされたのであります。以後、10月15日東知多ロータリークラブ内に拡大支援特別委員会を設置し委員長に加藤知成を指名し新クラブの拡大を全面的にバックアップする態勢を整えました。そして、10月21日岡部ガバナーより、特別代表に東知多ロータリークラブの岡戸麻一が任命され、11月9日にはキーメンバーに10名の東知多ロータリークラブの会員が委嘱されました。11月12日国際ロータリー日本事務局奉仕



室に拡大報告書及び新クラブ結成届け提出。12月2日新クラブの名称を大府ロータリークラブとすること、例会場を大府商工会議所内に、事務局を同所に、例会日時を木曜日午後7時とすることが決定されました。1月27日設立準備委員会において初代会長に寺田諭を選出。2月3日クラブ役員および理事選出。2月6日創立総会実行委員長に山田喬を任命。3月6日第1回





設立準備例会を大府商工会議所ホールで開催、以後毎週設立準備例会を開き、創立総会の準備を著々と進め、4月10日に創立総会を迎えることとなりました。時節がら出来るだけ簡素な創立総会をとの思いで、各委員が分担して手造りの準備をすすめました。東知多ロータリークラブからの移籍者21名、新会員7名の総勢28名の創立会員は、寝食を忘れ準備に奔走しました。その甲斐あって、創立総会は岡部ガバナー、伊藤地区幹事、野崎地区拡大委員長、田中バストガバナー、松本バストガバナー、南尾張分区6クラブの会長幹事、そしてホストクラブの東知多ロータリークラブの会員に見守られる中、厳粛かつ整然と挙行することが出来ました。そして4月23日には認証状が事務局に到着し、大府ロータリークラブ

は、晴れて国際ロータリーに認知せられ、その一員としてスタートすることとなりました。しかし私たちにとって創立総会是一个の通過点にすぎず、ほっとする間もなく次の目標のチャーターナイトに向けての準備を急がなくてはなりません。何故なら、4月10日の創立総会から6月29日のチャーターナイトまでに2ヶ月半程の時間しかなかったからです。

直近に開催された愛知長久手ロータリークラブのチャーターナイトを見学させていただきました。そして後日例会訪問をさせていただきチャーターナイト開催のご苦労話をお聞かせいただくと共に詳細なる資料を快く提供いただきました。そのことは、私たちにとって大変幸運であり、その後の準備作業をスムーズに展開できた大きな要因となりました。愛知長久手ロータ

リークラブ（丹羽司一会長）の示された好意と友情に心からの感謝を申し上げたいと存じます。立ち止まる事を許されない私たちは、すぐさまチャーターナイトの本格的準備作業に取り掛かったのです。しかしながら、初めてのことであり当初は準備しなければならない事の多さに呆然とする毎日でした。しかし、実行委員会のメンバーはその役割を見事なまでに忠実にしかも正確に果たしてくれました。日を追う毎にその姿が鮮明になり、開催の数日前にはこのチャーターナイトが成功裏に終えることが出来るだろうとの確信を得る事が出来ました。後は、当日

何らかの手違いで、ご出席頂いた方々に不愉快な思いをさせる事のないようにと願うばかりでした。

済んでしまえばあっという間に、チャーターナイトまでおえる事が出来ました。尚、当日は大府市長様はじめ多数のご来賓のご臨席を賜りました。中でも、大府市出身の世界的ヴァイオリニストの竹澤恭子さんとピアニストの福田直樹さんの特別記念演奏は、式典に華を添えるだけにとどまらず、ロータリーの格調の高

さを最高レベルに表現することが出来たと思います。また、引き続き行われた祝宴にも、予想をはるかに上回る多数の方々に参加をいただき盛大にかつフレンドシップ溢れる素晴らしい祝宴になったと自画自賛しているところです。大府ロータリークラブの全員が全力で取り組んだ結果はき



っと今後のロータリー活動に活かされていくものと信じております。私たちは、国際ロータリー第2760地区80番目南尾張分区7番目のロータリークラブとして、皆様方のご指導、ご支援を頂きながらロータリーの崇高な理念に向けて全員一丸となって取り組んで参る所存でございます。

最後になりましたが、大府ロータリークラブ創立にあたり岡部ガバナーを始めとする2760地区の方々、岡戸特別代表を始めとするスポンサークラブである東知多ロータリークラブの皆様、全員登録で支援下さった南尾張分区の皆様、そして各界各方面から寄せられましたご厚情に、厚く厚く感謝を申し上げたいと存じます。

ガバナー ● 補佐報告

南尾張分区ガバナー補佐

稲山 達弘



「ガバナー補佐一年間の総括」ということで筆を執っている次第であるが、昨年7月1日の第一回ガバナー補佐会議に始まり、難関とされる

クラブ訪問に臨んだ次第である。最初の会長、幹事懇談会で事前にクラブの現状委員会の活動状況の詳しい説明を受け、それから例会に出席し、30分のガバナー補佐スピーチという洗礼を受けなければならない。続いてクラブ協議会に出席し、各委員会報告を受け、その場で質疑応答を繰り返し、すべてが終了する。というのが1セットである。その様子を「クラブ訪問報告書」に記載しガバナーが提出する責任を課せられており、ガバナーがクラブ訪問する際の予備知識の一部にすることのようである。本年度RI会長のビチャイ・ラタクル氏が強調している草の根レベルからの立ち上がり即ちボトムアップという主張は私を介してガバナーに十分通じたと確信している。

次に2月16日に開催したIMについて記してみよう。私が南尾張分区のIMを企画したのは2001年の12月であるが2001年版の手続要覧が手許に届いたのは2002年4月であり、それにはIMについての定義が一切消滅しており過去に存在したことも記載されておらず、次年度のガバナー及びガバナー補佐がIMを如何に扱うか正式の結論は未だ聞いていない。当日は講演会にお招きした中部国際空港会社社長の平野幸久氏より2005年2月開港に向けて世界に通用する国際空港の実現にあらゆる可能性を求めて努力している姿に現在混沌している日本経済の将来像を見出したような感動を覚え、会員と有益な時を共有出来たことを感謝しています。

最後に本年度新たに大府ロータリークラブが誕生し、歴史に残る設立総会に出席出来たことに大きな喜びと誇りを感じております。

今後益々の発展を期待して筆を擱きます。

西尾張分区ガバナー補佐

大森 克孝



新年度がスタートするに当たりロータリー活動は未来に向けて発展して行くべきであり、過去のことにあまりとらわれず、また、形に

もとらわれず岡部ガバナーの方針のもとに各クラブと地区のパイプ役として、各クラブの発展の為に少しでもお役に立てる仕事が出来れば幸いであり、また、分区内の事業に於いても出来るだけ会員の皆さんに負担の掛からない様に、かつ楽しい催しものになるように心掛け、進めていくことにしました。

西尾張分区内の各クラブへの補佐訪問に於いては、クラブ会長、幹事さんをはじめ会員の皆様に心温まる歓迎を受け、浅井地区副幹事、山内補佐幹事共々忘れることの出来ない訪問でありました。又、多くのクラブでは、岡部ガバナーの方針である百万ドル例会を実施して頂き、色々なカレーライスを食べさせて頂き思い出の一つになりました。

各クラブ共通の課題として会員の減少、経費の圧縮、会員の高齢化等があり、若い会員の増強が必要になってきています。各クラブそれぞれいろいろな顔をお持ちで、楽しいクラブであると皆さんおっしゃっておられ、大変結構な事だと思いました。また、分区内の事業でありました親善ゴルフ大会やIMには、大変多くの会員の皆様にご登録、ご参加して頂きありがとうございました。特にIMについては、会員の皆さん向けに気楽な楽しいIMを心掛け実施いたしました。

地区の担当委員会は米山奨学委員会を担当させて頂き、米山の事業のすばらしさを再認識させて頂くと共に、勤勉な留学生の皆さんを見ていて、今の日本人が忘れてしまったものを見たような気がいたしました。

この一年間でいろんなロータリーがあるのだなあ一と思い、大いに見聞を広めることが出来ました。

次年度は豊島ガバナー出身クラブのメンバーとして、地区の仕事を引き続き務めますので、よろしくお願い申し上げます。

ガバナー ● 補佐報告



東尾張分区ガバナー補佐

太田 達夫

← 昨年ガバナー補佐のご指名を得た時には大変戸惑いを感じていました。しかし、岡部ガバナーを始め関係各位から熱心なご指導頂く度に、私でもお役に立てばという気持ちになってまいりました。

本年度のビチャイ・ラタクル会長のRIテーマ「慈愛の種を播きましょう」は、真にロータリー精神そのもの、私達にも解りやすいテーマで、幸運な年にご指名を頂いたと思っています。

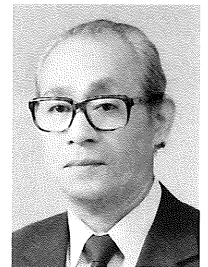
さて、東尾張分区は11クラブの大変伝統のある分区です。クラブ訪問ではどのクラブにおいても歓迎を受け、ボトムアップということで、各クラブからの要望事項等、担当の草野副幹事のご援助を頂きながらスムーズに終えることが出来ました。東尾張分区の伝統的なゴルフ大会も愛知CCにて盛大に開催でき、分区内の親睦に一役かったと思います。また春日井・名古屋空港・豊山ー城北RC合同で「新世代のためのセミナー」が開催され、これは我々ロータリアンが現代若者事情を知ることとなり、大変有意義な事業であったと思います。また小牧RCでは、35周年記念事業として「ジュニアコンサート」を企画され、地域の文化に大変な貢献をされました。意義ある業績賞としてRIより表彰を頂くこととなり、小牧RI会長賞4クラブ、ガバナー賞1クラブ、と大変よい成績で終了し、東尾張分区の伝統を守る事ができました。

そして、年度の最大分区行事であるIMは豊山ー城北RC一丸となって開催、研鑽中心の大会となり、皆様に多大な評価を頂いたことは大変うれしく、分区内各クラブの皆様に御礼を申し上げます。隔月の会長幹事会も大変楽しい事ばかりでございました。

今後も「慈愛の種を播きましょう」の気持ちを持ち続け、ロータリアンとしての人生を歩みたいと思います。今後とも皆様のご指導をお願いし、私の感謝の言葉としたいと思います。一年間ありがとうございました。

西名古屋分区ガバナー補佐

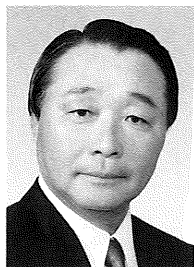
青島 邦夫



→ 平成13年12月、第1回次期ガバナー補佐会議が開かれ岡部ガバナーエレクトから、新しい世紀は「心」の時代を根に相手の立場の思いやりを奉仕の心として五つの方針が出されました。あくまでRCの仕事は、クラブとその会員であって、補佐の役割は1年の各クラブの奉仕活動をボトムアップで会員の方々に種を播きやすくする為の努力に務めました。年度が始まり7月名古屋南RCを最初に、10月迄西名古屋分区12RCの訪問を終わりました。各クラブの会長幹事、役員の皆様の懇談から例会のスピーチクラブ協議会では、かつて19世紀のものづくりが心のデザインの導入によって産業革命が市民権を得たように、RCも会員個々の職能業を基盤とした奉仕活動の種播きがあって始めて社会に受け入れられるもので、ガバナーの方針をお伝えしました。クラブ訪問を終え、全てのクラブから盛大な歓迎を頂き、訪問報告書提出の際には、大きな感激を覚えました。

しっかりとした本質の中で出来る限りの奉仕活動の努力は、敬服致します。また、名古屋は22RCの社会奉仕委員長会議があり、年3回合同で行事を行い、来年度はCAPNAへの支援、盲導犬育成事業への支援が議決されました。9月には、西南・みなとRCの合同開催で新世代サミットが若い力で熱く行われました。IMは、2月名駅RCホストで柘植守実行委員長の努力により「中部から世界へ」をテーマに、ガバナーを始めとする437名の参加登録を頂き、平野中部国際空港社長の記念講演を開き、ものづくり中部の明日への期待を新にしました。1年が過ぎガバナー補佐は何が出来たかを考えますと、只々皆様に支えて頂く事のみばかりで、特に高木地区副幹事、補佐幹事の名塩孝・大橋誠之両氏には本当にお世話になりました。ガバナーを始め、西名古屋分区の各RC会長幹事、多くの方々に深く感謝申し上げ、補佐報告と致します。

ガバナー ● 補佐報告



東名古屋分区ガバナー補佐

細野 恭弘

長かった一年も終わりが近づいて参りました。本年度ガバナー補佐の大役を仰せつかり不安と緊張でいっぱいでした。

しかし岡部ガバナーを始め伊藤地区幹事、吉田地区副幹事、区内各ロータリークラブ会長、幹事の皆様のお陰で無事幕が下りようとしています。

思い起こしますと、昨年7月の昭和ロータリークラブでリハーサルをさせていただき区内10クラブの訪問に際しましては、不安と緊張の中、会長、幹事、懇談会、クラブ例会、クラブアッセンブリーと3時間半にわたるRI会長テーマ、ガバナー方針、クラブの現状等、熱心な協議の中から、それぞれのクラブが特色あるクラブ運営をされいかに会員に楽しんでいただける例会作りをするか、そして会員増強と退会防止をするかに取り組んでおられ、大変勉強をさせていただきました。

本年度はお願いする案件が多く、お願いばかりしていましたので、果たして各クラブの活性化に十分貢献できたか心配をしております。

また、私は地区の財団の担当でしたので、年次寄付やポリオ撲滅募金キャンペーンの、ご協力を呼びかけましたところ、東名古屋分区全クラブがご協力をしていただきました。心より感謝申し上げます。

2月24日のIMは「自然の叡智の再発見」をテーマに愛・地球博総合プロデューサーの木村尚三郎先生にご講演を頂き、愛・地球博の魅力を語っていただきました。メインテーマ「自然叡智」とサブテーマ「地球大交流」を縦糸と横糸のように織り成していき、愛・地球博は文化の博覧会にしたいと語られました。

楽しく魅力あるお話でアツという間の1時間でした。たくさんの東分区の皆様にご出席いただき、盛大にIMができましたことを心より感謝申し上げます。

最後にこの一年間、至らぬことの多かった私を支えてくださった補佐幹事の安藤さん、名倉さん、杉田会長、平岩幹事を始め、昭和クラブメンバーの皆様から感謝申し上げ、御礼と報告をさせていただきます。

東三河分区ガバナー補佐

本多 克弘



素晴らしいRIテーマ「慈愛の種を播きましよう」のもと、このテーマに最もふさわしい岡部ガバナーの補佐役として、この一年間人生二度とないような経験をさせていただいたことに、心より感謝申し上げます。

東三河分区13RC奥三河から渥美まで、地区副幹事の堀江君と細田幹事、坂巻副幹事とともに、各クラブを訪問した折には、皆様の心からの歓迎にお礼申し上げます。有難うございました。

クラブ協議会においては「本音で語る」を旨として、様々な意見を聞くことができました。また、各クラブそれぞれに特色があり会長幹事のリーダーシップに深く感銘いたしました。

訪問時の卓話は私の独断と偏見を持って次のことを中心にスピーチをしました。

1. 厳しい経済環境の中でRC活動も「少し変える努力」をしましょう。
2. 例会も一つの異業種交流の場である。商売の話をもっとしてもよいのではないか。
3. 情報交換、勉強の場として卓話の講師を考えよう。
4. ロータリーは今こそ教育問題を語る時だ。昭和一桁生まれの先輩の「声なき声」を聞こう。

と呼びかけました。

主要な行事である「IM」は3月2日に行われ247名の登録を得て「戦後教育を考える」-今、次世代に残すもの-をテーマに基調講演の後、パネルディスカッション方式で各世代の代表が戦中戦後の話から今の若者の話しに至るまで、話題は尽きませんでした。

今、我々は先輩達の日本を思う気持ち、特に教育に対する思いを受け継ぐ義務があると思います。戦後の復興に尽くした先輩たちに感謝する意味でも真剣に考えてゆかなければなりません。

続く懇親会は新城らしさにこだわり、会員手作りによるしし鍋や五平もちを食べながら友情の輪が広がりました。

親睦ゴルフ大会は、5月2日に三河CCで110名の登録をいただいで好天に恵まれて開催いたしました。

過ぎてしまえば、一年はあっという間のような気がいたします。いろいろな出会いと、皆様のご協力に感謝申し上げ活動報告といたします。

ガバナー ● 補佐報告



西三河中分区ガバナー補佐

伊藤 康司

ガバナー補佐として、月信に載せるこの報告書が最後の仕事となりました。ふり返ってみますと研修期間を含めて一年半になります。

この間ロータリーを地区レベルで勉強させていただき、得難い体験と多くの知己を得たことは私にとって充実した人生の一頁であったと思います。

補佐の仕事から推察して、岡部ガバナーの忙しさは想像以上と思われますが、2760地区を精力的に且つ明快な方針のもと、RIテーマの実践を説かれたガバナーに対し、敬意を表すると共に、地区役員を始め担当の地区3委員長さん、そして分区9クラブの会長・幹事さんに心から感謝申し上げます。

西三河中分区の岡崎・豊田地区は、歴史的にも文化・経済圏が共通しており、各RC間の横の連絡も極めて親密でまとまりのよい分区であります。然し今厳しい経済情勢の中で会員の減少と言う問題は避けられません。幸い今期は皆さんのご協力により、分区全体としては、ほぼ現状維持の線を確保できそうです。

豊田参合館で開催しました。IMは「郷土の歴史と日本文化」をテーマとして「郷土の偉人鈴木正三と職業倫理」と題した神谷満雄氏の講演は、参加ロータリアンに共感を呼び、野村又三郎の狂言は日本の文化への理解を深めたと思います。

分区親睦ゴルフ会は、多数の参加と好天に恵まれ、交流と友情を深めた楽しい行事でありました。

ロータリー財団への寄与、ポリオ撲滅寄付等のお願いもさせていただきましたが、各クラブは100万\$例会や周年事業でご協力いただきありがとうございました。

最後に私自身ロータリーの人生哲学に少しでも触れることの出来た喜びと、同期7人のガバナー補佐の友情に感謝申し上げ、活動報告とさせていただきます。

西三河分区ガバナー補佐

原田 慶三郎



RIテーマ「慈愛の種を播きましよう」のもと、岡部ガバナーの卓越した指導力と伊藤幹事の適確な指示を得て、西三河分区G補佐を拝命し、

地区の国際、青少年交換、WCS、GSE諸委員会に配属され、烏兔匆匆、終り近く、十分に任務を果せず申訳なく思います。分区内9RCに前以ってのお願い訪問も一巡し、後、補佐訪問を02/7/9の西尾RCから9/4碧南RCまで済めました。どこも大変な歓迎、歓待を受け恐縮し、感謝に堪えません。

ロータリーの提唱する事業は、それを受け有効に活用してくれる、よい協力者が必要で“与え与えられる”ものであります。それは、地域の風土、産業、人々の暮らし振等々に深い係りがあり、此の点、工・商・農・漁業とバランスよく恵まれた土地柄で、住民は三河人気質のいい人達です。それらの条件がうまくマッチングし相互協力により高い成果が得られていると思います。

各クラブ共、Rの基本を忠実に守り、岡部Gの地区運営方針をよく取り入れ、特に、ポリオ寄付拠出の百万弗例会の実施、会員増強、継年事業実行、IT化対応と努力されました。幅広い多様性の中に、我がクラブにこれありという切札的事業を持って大切にしておられ、その異質のものが並立し、他と共生して進むのが大変よい事と強く感じました。

分区会長幹事会、親睦ゴルフ大会等、横並び行事の情報交換で親密度を増す事が出来、03/1/25、IMは、テーマ「考えよう地域社会とロータリー」で各会長の活動発表と、“21世紀・日本のエネルギー”と題して、中電会長、太田宏次氏の講演と充実したものでした。クラブ内の総意総力を結集した事で、より絆を深め満足感を共有出来ました。

危惧した役目も、幸いに、地区の横井副幹事の先導、磯貝補佐幹事の後押し、関係各位の協力で、数多の得難い貴重な体験をし感謝の念筆舌に尽きず、私の宝だと思っています。心より御礼を申し上げ報告とします。



津島ロータリークラブ 創立50周年記念

日時 平成15年5月25日（日）

場所 ウェスティンナゴヤキャッスルホテル



津島ロータリークラブ創立50周年記念

ウェスティンナゴヤキャッスルホテルにおきまして、三輪優津島市長、国際ロータリー第2760地区岡部快圓ガバナー初め多数のご来賓の皆様、関係者、当クラブ会員の出席のもと創立50周年記念式典・祝賀会を開催いたしました。

津島ロータリークラブは1953年6月5日に一宮ロータリークラブのスポンサーにより22名で発足し、現在81名を擁するクラブに成長してまいりました。

創立50周年記念式典は、開会点鐘に始まり物故会員への黙祷の後、矢田会長挨拶、江上実行委員長による記念事業報告並びに発表。来賓祝辞として三輪優津島市長、並びに岡部快圓ガバナーから心温まる素晴らしいご挨拶を頂きました。

50周年記念事業は、津島ロータリークラブの50周年の歴史と伝統を継承しながら、同時に21世紀への思い

を実行することにあると考え、21世紀を「環境の世紀」と位置付け「ISO14001認証取得」と定め会員一同大挑戦いたし、2001年7月1日キックオフ宣言。取得に向けて特別に新しい事を行うのでは

なく津島ロータリークラブが長く継続してきた事業を文書化・体系化した内容にしました。2002年1月会員・会員企業向けに「内部環境監査委員」の養成コースを開催、38名の参加を得、全員資格取得し現在企業内で活躍中であります。更なる向上を目指し、会員3名が「審査員研修コース」を受講し資格を取得しました。2002年10月22日予備審査、12月4日日本審査、2003年1月21日認証取得、2月21日例会にて認証伝達式開催。この間、委員会15回、例会での会員教育10回、マニュアルは第4版発行にいたっています。

又、社会貢献事業といたしまして、2002年10月19日津島文化会館にて作家「城山三郎」先生をお迎えしテーマ「人間の魅力について」の講演を頂き、市民900有余名の参加を得ました。講演会の内容は、文藝春秋社発刊の2002年12月特別版に掲載され、記憶にも文章として記録にも残る大事業となりました。

更に、自治体、ロータリー財団・米山記念奨学会への記念寄付を実施いたしました。

ついで祝賀会に入り、日本能楽協会の無形文化財泉嘉夫氏による舞囃子「高砂」で格調高くオープニングセレモニーを開始。津島ロータリークラブにご縁深き盛田和昭バストガバナーの乾杯の音頭で懇親会がスタートし、中国人奏者宗婷婷嬢による中国琵琶の音色に悠久千年の思いに浸りながら、岡部ガバナー夫人初め多数の会員夫人の参加も頂き和やかに執り行われました。



2002-2003年度

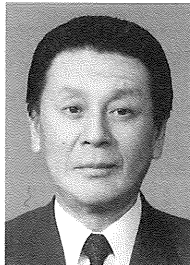
地区委員会 活動報告

財務委員会

委員長 内藤 耕造

地区幹事の大役を終え、ほっとするまもなく、地区財務委員の委嘱を受け、今年度は委員長を務めさせていただきました。

元地区幹事の経験を生かし、地区内の会員からいただいた貴重な資金をより有効に活用し、アクティブな地区運営を推進していただくために少しでもお役に立てればと考え委員会活動をおこなってまいりました。資金管理をお願い致しておりますのは、ガバナー事務所のスタッフの皆様ですので、委員会では資金管理や運営状況についての報告をお聞き致し、同時に時代と共に大きく変化する会員の意識に柔軟に対応しながら、ガバナー方針にもとづく地区運営を円滑に推進してゆくための話し合いを充分おこなってまいりました。会員の減少による地区負担金の在りかたや、国際博ロータリー館建設資金の問題など検討もくわえず次年度に引き継ぐことになりましたが、よろしくお願い致します。皆様方のご協力に心から感謝を申し上げます。



拡大委員会

委員長 野崎 洋二

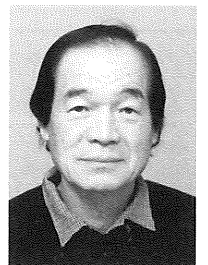
私は地区拡大委員長就任に際し、その責任の偉大さを痛感しておりました。即ち、長くつらい位不況が続く今日の社会情勢が私共ロータリーにも大きな影響を与えている事はご承知の通りであります。各RCにおける会員の減少は悩みの種であり、奉仕活動にも支障をきたしております。そのような中で果して拡大が可能であるのか、不安一杯のスタートでありました。

岡部快園ガバナーはご就任に際し、拡大について最小1クラブ、最大3クラブを目標と指針されました。私共委員会ではガバナーのご指導を仰ぎ、その任務を全うすべき微力ながら努力をして参りました。

その結果、東知多RCをスポンサークラブとする「大府RC」の設立準備が進められ、去る4月10日に創立例会が、そして6月29日には目出度くチャーターナイトが盛大に開催され、当地区80番目のRCとして誕生致しました。誠に同慶の至りに存じます。スポンサークラブの東知多RC村瀬和男会長、今津昭幹事、会員の皆様、そして大役をお引受け下さいました岡戸麻一特別代表はじめ関係者各位のご苦勞とご功績に対し心より敬意を表すると共に、素晴らしいロータリアンパワーに頭が下がる思いで一杯でございます。

また、2001～2002年度太田賢太郎ガバナー、加藤正男拡大委員長期にRI本部により設立が承認された「愛知長久手RC」のチャーターナイトも、この年の2月1日、名古屋ガーデンパレスに於いて太田賢太郎バストガバナー、岡部快園ガバナー、亀井勝特別代表はじめ多くの来賓招待者や参加者のもと盛大に開催されましたことも併せてご報告申し上げます。

最後になりましたがこの一年を振り返り、私共委員会に対し温かくご指導下さいました岡部快園ガバナーをはじめカウンセラーの奥谷、石川、福田各バストガバナーの方々、そしてご協力下さいましたロータリアンの皆様方にも衷心より厚く御礼申し上げます。



2002-2003年度 地区委員会活動報告

クラブ奉仕委員会

委員長 片山 主水

ロータリー創立100周年を2年後に控えた今、ロータリーの魅力が段々薄れてきているように感じます。

ロータリーの発展・活力はロータリーの魅力から生まれます。人はその魅力に引かれてロータリーに入会し、ロータリアンはその魅力があるうちロータリアンであり続けます。ロータリーの魅力はロータリーそのものの魅力と個々のロータリアンの魅力との集合です。



クラブ奉仕とは、クラブを魅力あるものにしそれを持続するためのあらゆる方策を検討し現実に行動することを言います。本年度のクラブ奉仕の焦点を「魅力あふれるクラブ作り」にあわせ、各クラブにこれに沿ったクラブ奉仕活動をお願いし、地区クラブ奉仕委員会もそのつもりでやってきました。一つは魅力ある会員作りへの挑戦です。魅力ある会員とはどんな会員か。そのためにクラブは何をすべきか。もう一つは楽しい例会作りへの挑戦です。結論の出ないまま一年が過ぎましたが、全員参加で引き続き努力を続けましょう。

会員増強委員会

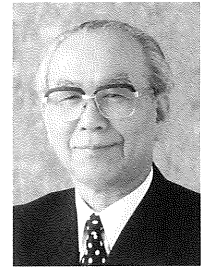
委員長 光岡 朗

全国的に、会員増強が難しくなっています。4月現在で、全国で667人期首に比べ減少しています。われわれの2760地区も、62名減少しています。

クラブ役員、会員増強委員の皆様のご努力に関わらず、このような結果に終わり、努力の不足を感じています。

14年8月3日（土）名鉄グランドホテルで、各クラブの会員増強委員長との会議を開催しました。岡部ガバナーをはじめとして、役員の皆さんを含め約100名の方々にお集まりいただき、グループ毎に会員増強の問題点を討議しました。討論の内容は、会員増強の具体的な方法・女性会員増強の問題点・退会防止・親睦に関するクラブ運営等、多方面にわたり話し合い、グループ毎に討論の要旨を発表し、増強の問題点を明確にしました。

振り返ると、会員増強は、結局各クラブの増強に対する熱意にかかっているようです。

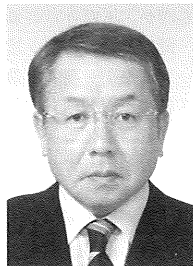


広報委員会

委員長 塚本 胤男

岡部快圓ガバナーより「地区の委員会とクラブの委員会が密接な関係を保ち、迅速な情報提供と懇切丁寧なサポートにより有意義な新しい奉仕活動が活発に展開されることを期待します」と言われています。

今年度の広報委員会は、岡部快圓ガバナー、伊藤宏地区幹事のご指導のもとに、神田愛知県知事、松原名古屋市長へのガバナー就任挨拶に始まり、2002年9月9日には地区広報、雑誌委員会会議を名鉄グランドホテルに於て開催させて頂きました。



当日講師でお迎え致しました地区研修リーダー・内藤明人様は2005年国際博覧会委員長も兼ねておられましたので、休憩時間にEXPO2005年日本国際博覧会（愛、地球博）のイメージソング愛知万博パートナーシップ事業万博PRの記念事業「音楽万博」テーマソング「ブラボー！ムッシュ・ルモンド（地球讃歌）」について日仏シャンソン協会日本支局長加藤修滋様よりお話を伺い、その後3名の女性歌手によるアカペラでの楽しいひとときを過ごしました。

2003年4月の雑誌月間では、ガバナー事務所におきましてRI広報賞に名古屋千種ロータリークラブの決定、又よく健闘されましたクラブへはガバナー賞の決定を見ました。

今年度のRIのテーマ「慈愛の種を播きましょう」この中にこそ、ロータリー心、ロータリーの本質にふれる思想があるのではないのでしょうか。皆様のお陰をもちまして無事終えることが出来た事を感謝致し、今後共ご指導賜りますようお願い申し上げます。

職業奉仕委員会

委員長 関口 宗男

平成14年8月22日職業奉仕委員長会議を開催しました。地区内各クラブの職業奉仕委員長らが参加して、佐藤千寿第2580地区パストガバナーの「渾沌－活力再生の道」と題した講演を聞いた後分区分別に8グループに別かれてフォーラムを開催し、講演テーマを中心に意見交換を行いました。

各グループの代表が主な意見を発表するとともに質疑応答を行い、佐藤講師が中心になって回答した。

その報告書を作成し各クラブに配布しました。その他地区委員が依頼されたクラブの卓話を行っています。

地区委員会も度々おこないました。



地区社会奉仕委員会

委員長 園原 宏治

今年度、社会奉仕委員会は、ガバナー方針により地区委員会から各クラブに情報を提供することに専念しました。地区協議会において、各クラブの奉仕活動を一覧表にし配布。

特にCAPNA（児童虐待防止ネットワークあいち）についての情報を提供。

名古屋市内22RC社会奉仕委員会では、CAPNAに支援され、又12クラブより問い合わせがあり関心をもっていただきました。

○識字問題に関してガバナーズレターに寄稿

○書き損じハガキ回収活動を通じ、ユネスコに貢献

○地区大会の本会場に各クラブの活動写真を掲示

○地区内各クラブ社会奉仕委員長会議開催（2003.2.21）3クラブより奉仕活動を発表していただき感銘を受ける。又記録誌を作成配布

○委員会を年4回開催しました。



環境保全委員会

委員長 國分 孝雄

本年度、地区環境保全委員会では「地区委員会は地区内各クラブの委員会のサポートをする」という岡部ガバナーの方針を受けて次の活動を行いました。

1. 地区内各クラブの環境保全活動をアンケート調査、そのまとめと分析を行い、地区内各クラブに情報提供。

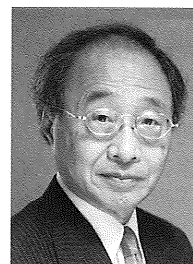
2. 地区環境保全委員長会議の開催。

①第一回地区環境保全委員長会議、平成14年9月25日（水）出席者150名「地球環境保全についての世界の動き、日本の果たす役割、ロータリーに望むこと」についての大木浩前環境大臣による講演と懇親会。

②第二回地区環境保全委員長会議、平成15年3月27日（木）出席者120名「環境教育は未来を開くか」をテーマに愛知県環境部環境政策課主幹、大久保裕司氏の基調講演と、蒲郡RC、半田南RC、名古屋栄RC、豊田中RCの環境保全活動の事例報告。

3. 愛知県の「あいち環境づくり推進協議会」と名古屋市の「環境都市なごや推進協議会」への参加及び協力。

4. 委員会の開催5回



RCC委員会

委員長 川井 健司

年度内に編集、刊行を企画していた「RCCガイドブック」が5月に完成。A5・170頁の本です。第1章はRCCの解説、第2章がメインで、全国27チームのアンケートによる事例集として、各チームの設立経緯、活動状況を写真入りで紹介し、その分析と考察を加え、さらに現状がひと目でわかる一覧表と全国マップも作成。第3章にはRCC関係の文献資料を集めました。

岡部ガバナーに巻頭言を賜わり、本邦初の類例をみない充実した結成手引書であると、大変なおほめを頂いています。6月中旬に全国のカバナー、ガバナーノミニー宛に発送。各チームのスポンサークラブ、全国の関係ロータリアン。当地区内の全クラブ、バスターガバナーや役員の方々にも贈呈しました。なお啓蒙のためロータリーの友誌で全国向に紹介する予定です。



国際奉仕委員会

委員長 須賀 康夫

今年度の国際奉仕委員会は従来からの主事業である青少年交換委員会および世界社会奉仕委員会の活動に対し、協力と支援をすると同時に、地区内各クラブが国際交流を積極的におこなうように努めました。

◎青少年交換委員会では海外派遣学生の応募増大のPRに努力した結果、昨年度の3倍（男子4名、女子16名）20名の応募がありました。

◎世界社会奉仕委員会では榊原正治委員長を団長に数名の委員がRI3360地区、タイへ活動視察のため出張しました。

また当地区、各クラブの活動状況は
クラブ独自でおこなっている…33クラブ
地区委員会に一任している…31クラブ
本年度は中止している…15クラブ
その他…1クラブ

◎国際奉仕委員会では海外のクラブとより交流をはかる目的で外国のクラブと友好または姉妹クラブを締結されるよう努めました。

現在、締結しているクラブ…45クラブ
締結していないクラブ…35クラブ

ただちに結果がでるものではありません。
今後に期待いたします。

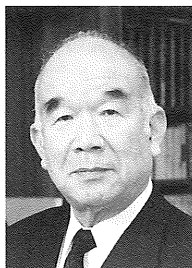


2002-2003年度 地区委員会活動報告

青少年交換委員会

委員長 大谷 和雄

今年度は、青少年交換学生の申込みが、昨年の3倍にもなり、しかも積極的な熱心な希望が多く、選考が難航いたしました。この結果、20名を選びすでに7回のオリエンテーションを行いました。留学の心構えが少しずつできているようです。一方、受入留学生は13名で、各ロータリークラブの温かいご配慮のもとに、喜んで学校生活・家庭生活を楽しみ、日本語も達者になり、日本文化を吸収し、親善大使としての役割を果たしているように思います。こちらも4回の「留学生のための交流会」を行い、京都・奈良・上野・伊勢などを廻り、日本のよさを見学させましたが、何よりお互いが交換できることが嬉しいようです。



次に、交換学生で各国から帰った方々（ローテックス）に、2回集まってもらいました。8月の「帰国報告会」と12月です。2回目はずいぶん分沢山の方が来てくれました。その中でオリエンテーションに参加して下さった方もあります。今後、組織化し、活動も活発になってくると思います。4月25日～27日「全国青少年交換青森会議」が行われ、ローテックスの2人も参加いたしました。

世界社会奉仕委員会

委員長 榊原 正治

世界の中では急激な進歩を遂げている国もあれば、反面、いろいろな事情で取り残されていく国も数多くあります。その様な国、地域に対して世界社会（WCS）活動は、理解と親善を推進する機会を創り、人道的立場からの援助、協力を必要とする人達に対し、2ヶ国以上のロータリアンが協力して、物質的、技術的、専門的援助を提供、支援しています。



本年度委員会は、地区委員会に一任のクラブ様よりお預りした貴重な資金を、タイ3360地区のチェンマイ県、チェンライ県の24プロジェクトに支援するため、WCS視察旅行で2月3日から7日まで両県へ行って見聞をし、今支援をすべきであることを実感しました。またドイツ国際平和村へも（戦争で犠牲になった子供達をボランティアで奉仕している）支援いたしました。

過去10数年続いた日比、日泰愛知奨学基金の利息が、恵まれない多くの学生に援助されています。御理解を頂きました地区内クラブの皆様方に感謝申し上げます。

新世代委員会

委員長 保浦 文夫

「新世代活動参考資料」3冊の発刊、IAC、RACの主要な会合やライラセミナーなど青少年活動への参加、地区大会のロータリーミーティング「ガチンコトーク」の企画運営、多くの若者達、関係者の献身的な協力と友情に感謝申し上げます。



学校教育の荒廃など、この現状を嘆いたり、批判するだけではなく全国のロータリアンが学校教育に直接貢献できないものか、ガバナー会が問題提起、「青少年育成委員会」の35地区、全国会議に担当者として参加し、教育奉仕の具体的な活動を協議し4項目が採択されました。

新世代委員会は教育問題の協議を重ね、ガバナーと供に愛知県、名古屋市の教育委員会を訪問しロータリーの活動趣旨を理解頂きました。

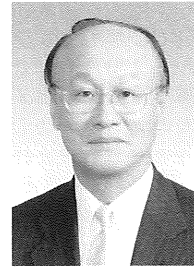
社会奉仕の理念を基に日本独自のプログラムとし「新世代のための教育奉仕プロジェクト」を提唱。各クラブ、全てのロータリアンの理解と協力による実践プログラムがスタートしました。

人事は単年度、事業理念の継続はロータリーの奉仕活動には重要です。このプロジェクトの早急な発展と成功を次年度委員会に期待します。

インターアクト委員会

委員長 堀井 武

インターアクト委員会の事業は高校生が主に対象となる為、大きな事業は例年7月、8月に集中しています。本年度も地区協議会は桜花学園主催でウェスティン名古屋キャッスルホテルで行われ、高校生らしい爽やかな雰囲気の中で行われアクト生は勿論ロータリアンにも深い感銘を与えました。



その後すぐ7月25日より8月3日までブリスベンにて海外研修を36名のアクト生、2人の引率の先生、3名のロータリアンにより行われた。

この事業は次代を背負う青少年にとり、誠に有意義なものであると参加し成長したアクト生を見るに付け感じる次第です。

9月よりは早次年度の海外研修に向けスタートしました。まず候補地選び、旅行社の選定し、本年3月中ごろより各インターアクトクラブへの案内その当時はイラク戦争の始まった時期開催するか、否か委員会で議論が交わされた。幸い早く決着し、安心と思った時、次はサーズの問題今度こそ委員会で悩んだが、状況を判断しオーストラリアなら安心と状況を見つつ、決行することにしました。しかし、1～2のクラブでは不安を感じ研修に参加しないクラブも現れ、残念であった。

6月始め幸いにもロータリー国際大会がブリスベンで行われガバナーを始め多数のロータリアンが参加し、現地の状況を生で見た環境をお聞きしたところ現在大変良好と聞き安心しているところでもあります。

ローターアクト委員会

委員長 加藤 康治

近藤委員長より引継ぎ、多くの若者達と接することの出来たこの一年は、指導者としての立場より自らが若者達にどれだけの時間と対話を持てるか大きな課題であった。

そしてアクター達から多くのことを学ぶと同時にアクター達も多くのことを経験したことは大変に意義深いと思う。

9月国内研修・2月の海外研修でシンガポール・3月全国研修会の横浜と多くのアクター達が参加できたことは提唱クラブの理解が本当に大きいと祭した。年次大会には岡部ガバナー・豊島ガバナーエレクトの両名の出席はアクター達にとってどんなに自信を持ったことだろう。

すばらしい事業に参加させていただいたことは、多くの諸先輩との交流や多くの感動を経験させて頂いた事にも大いに感謝申し上げます。

地区関係各位の方々のご協力に感謝申し上げます。有難うございました。



ライラ委員会

委員長 松井 善則

本年度は岡部ガバナーが「青少年に慈愛の種を播きましょう」と提唱されました。

その主旨に少しでも近づけようと思いロータリアンと参加受講生お互いが自由に話しあえるようにと思い工夫をしてセミナーを行いました。

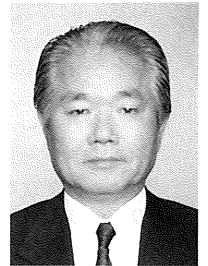
またライラ委員会が認知をしている「ライラ友の会」のメンバーを前面に押し出し挙行致しました。

また地区ライラ委員会の皆様には各人が分科会のアドバイザーとしてセミナー期間中受講生と行動を共にして頂き同じくローターアクトの方々にはサブアドバイザーとして分科会をまとめて頂き心より感謝しております。ありがとうございました。

また「地区役員」「地区新世代委員会」「ライラ友の会」「実行委員会」等々ご協力頂いた全ての皆様にお礼申し上げます。

ご参加頂いた全員の方々が一泊二日の第11回ライラセミナーの主役です。

今後ますますライラセミナーが発展して行くことを願い誌上にてお礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。



ロータリー財団委員会

委員長 石川 敬

長いようで短い1年が終ろうとしています。21世紀を迎えて、ロータリーは、社会の変革するニーズに対応する為の難しい年を迎えました。ロータリー創設100周年は、まさに新しいロータリーの姿を再確認する年となるでしょう。今ロータリー財団最大のテーマは、ロータリープログラムの変化とこれに伴う財政的裏づけであります。年々社会が求めるニーズは変化しています。我々の活動方針も大きく変革せねば、この社会的ニーズに対応することは不可能です。ロータリーの発展と繁栄を続ける為には、メンバーが常に問題意識をかけ、理想的ロマンと感動を求めて活動を展開する事です。活動に充実感なくしてロータリーの発展は望むすべしありません。

今年度RIビチャイ会長は、「慈愛の種を播きましょう」をテーマに、世界のロータリアンにロータリーのロマンを呼び掛けました。「ロータリーの奉仕の理想は、他人に対する奉仕を通じての親睦という機会を提供することにある。」と述べています。2002-03年度国際ロータリーは「ポリオ撲滅特別募金」という大きな事業を実施しました。ロータリー創設100周年を記念して、世界中の「ポリオの撲滅」を成し遂げると言う強い願望を世界に向け発信しました。私たちは世界の人々に約束したのです、この世からポリオを撲滅する活動を展開すると。

何卒、力をあわせてこの「ロマン」を実現し、大きな「感動」を味わおうではありませんか。1年を省みて深い自戒をしますと共に格別のご指導ご協力を賜りました、岡部ガバナー始め地区役員各位並びに地区内全ロータリアンの皆様にご心よりお礼申し上げます。



財団奨学委員会

委員長 中北 智久

財団委員を一年、奨学委員長を二年させて頂いた感謝と感想を申し上げます。

・奨学委員会は少なくとも三年間は継続してやっていただくことが必要であります。

・面接から派遣、帰国までみると少なくとも三年から四年のサイクルになります。

・奨学生の窓口のロータリークラブで主旨を充分ご説明をお願いします。特に途中での辞退者が出ることは残念なことです。

・募集の規定を十分に理解をせずに来る人もある。

・応募者より地区事務所へ質問が来る場合、名前も言わず、失礼な口調で勝手に用件のみ聞く人が殆どであり、こんな人が親善の主旨が分かっているのか、まことに疑問を感じると言うのが地区事務所の事務員の感想です。

・語学研修コースが今年よりスタートし、3ヶ月間コースがあることを会員の皆様にご承知いただきたい。



2002-2003年度 地区委員会活動報告

財団学友委員会

委員長 鈴木 薫

1. 2003～04年度財団奨学生のための「ガイダンス」

平成14年7月28日 於名古屋国際センター

岡部ガバナーの挨拶、石川財団委員長から趣旨説明があり、活発な質疑応答が行なわれた。

2. 2003～04年度財団奨学生のための「オリエンテーション」

平成15年2月23日 於名古屋国際センター

奨学生より派遣地区、大学の決定、未決定など現状報告があり、財団学友からのアドバイス、質疑応答など活発に意見交換がなされた。

3. 財団学友会第19回総会および新奨学生壮行会

平成15年5月11日 於ホテルキャッスルプラザ

財団学友会総会が行なわれ、議事終了後、壮行会で石川財団委員長から国際親善の意味を充分理解してグローバルな活躍を期待しているとの激励の言葉があった。奨学生からは決意表明が行われた。

財団委員会の各位や特に財団学友の皆様にはこの一年ご指導、ご協力戴き心より感謝申し上げます。



恒久基金委員会

委員長 本多 啓一

恒久基金委員会は、昨年度途中に神戸パストガバナーのご指導で設けられた新しい委員会で、その役割は恒久基金への寄付を奨励することです。

本年度の活動は、11月と1月に委員会を開催。R財団月間には、委員長が名古屋東南、豊橋ゴールデンの2クラブでR財団についての卓話を行いました。本年度の成果としては、2名の方に大口寄付者になっていただき目標を達成できましたが、ベネファクターについては5月末現在34名で、目標達成にはもう少しというところです。更なるロータリアンのご協力をお願いいたします。最後に渡辺副委員長と加納委員のご支援に心から感謝申し上げます。



研究グループ交換委員会

委員長 深谷 友尋

今年度のGSE活動はRI第9520地区の4つの州をカバーする、南オーストラリア州、ビクトリア州、ニューサウスウェールズ州、クイーンズランド州、南北1300キロメートル、東西400キロメートルからなる地域で、クラブ数は56クラブ、1800名の会員数、派遣実施年月日は15年3月22日～4月23日までアデレードを中心に派遣を実施しました。

チームリーダー 浅見弥進男（一宮北RC）

チームメンバー 杉浦 徹（豊橋RC推薦）

日本ジュース・ターミナル㈱

佐藤亜紀子（名古屋北RC推薦）

名古屋東急ホテル勤務

高木 理加（一宮北RC推薦）スズケン㈱管理薬剤師

太田 晃二（名古屋みなとRC推薦）セムイ学園講師

以上5名を派遣しました。

4月2日～8日まで第9720地区 地区大会へ岡部快園ガバナーご夫妻はじめGSE委員会メンバーで参加し、山火事による見舞金（2,509,000円）を岡部ガバナーより地区本大会場でアーサー・ロビンソン・ガバナーへ手渡しました。

豊島年度は受け入れを計画しており、地区内クラブの更なるご協力をお願いします。

ご支援ありがとうございました。



ポリオプラス委員会

委員長 松野 一彦

岡部ガバナーは、RI-100周年にはポリオ根絶を実現するためバルセロナ国際大会で採択された『ポリオ撲滅特別募金キャンペーン』を受け、ポリオ募金を重要項目と位置付けられました。RI全体で8,000万US\$、日本全体で1,600万US\$と言う大きな活動に対し、岡部ガバナー・野村カウンセラー・細野ガバナー補佐のご指導を賜り、一人当たり150US\$（3年間の誓約も含め）を目標に第2760地区内に活動の展開いたしました。

①東京と京都のゾーンセミナーに参加し募金活動の趣旨と手法等の勉強。

②地区R財団セミナーでの基調講演（ポリオ撲滅特別募金キャンペーンについて）。

③地区R財団委員会メンバー全員で、地区内35RCへ卓話活動。また、ビデオ配布

お陰をもちまして、寄付額334,524US\$ 誓約書57,000US\$（5月末現在）の寄付を頂くことが出来ました。ご報告と共に、皆様のご協力に感謝申し上げます。



米山奨学委員会

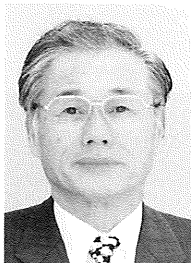
委員長 藤本 博之

ロータリー年度は7月から6月ですが、米山奨学年度は4月から3月です。2002学年度（2002/4～2003/3）は新奨学生30名・継続13名・CY 4名の合計47名の奨学生を世話いたしました。世話クラブ・カウンセラーの皆さんには随分お世話になりました。

ロータリーの数多い奉仕プロジェクトのなかでもこの奨学事業プロジェクトが最も価値あるプロジェクトであると思っておりますが、ロータリアンの皆さんの寄付ですべてが賄われていますのに意外と低調な意識であることに驚かされます。

奨学金と種々の経費を考えると、一人当たり240万円弱の費用がかかりますので、それがロータリーの寄付額と見合になります。それだけ多くの費用をかけた事業ですから中身の濃い行き届いた事業運営でありたいと思っています。

2003学年度（2003/4～2004/3）は、新奨学生30名・継続12名・CY 7名・SY 1名の計50名の奨学生をお世話する事になりました。今年度もご支援の程よろしく願いいたします。

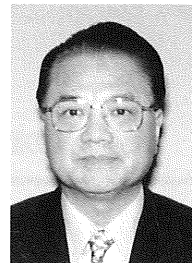


米山学友委員会

委員長 鈴木 茂久

RI2760地区内の米山奨学生と元米山奨学生、いわゆる米山奨学学友会（愛知）の皆様の横の繋がりを大切に育てている委員会です。年を重ねるたびに増員し現在は奨学生50名、学友会員118名の大所帯です。4回の役員会（会長クネヒトベトロ）にて企画立案され、年2回の企業見学会、忘年会、総会、の年中行事を通じ、交流を計り親睦を深めています。また、機関誌にて会員の隅々まで情報を届けています。

毎年の米山奨学生卒業式にあたる歓送会には大学の指導教官、カウンセラー、奨学生ともどもスピーチをいただきます。グローバルの立場で活躍されている現実、また将来の夢を拝聴するにつけ、米山事業の偉大さに血が燃えてきます。



☆ 2002～03年度事業報告 ☆

7月 米山奨学学友会（愛知）総会・懇親会：新入会員紹介

10月 「ねのひ」酒醸造工場（盛田株式会社）見学
中国社会科学学院の方と交流

11月 機関誌 米山学友愛知2号：発行

12月 忘年会：藤井養堂先生の揮毫、尺八と琴の饗宴

6月 ノリタケの森、クラフトセンター、ミュージアム見学

インターネット委員会

委員長 浅野 彰

インターネット委員会は発足2年目の委員会です。

地区内全クラブがメールアドレスを取得されまして地区内の情報・連絡に活用いただけるよう体制が整い、迅速かつ廉価な通信手段として認識いただき、利用が広まっております。

各クラブ内でも、担当委員（CICO）を任命してITの取り組みをお勧めいただき、週報のクラブ内部制作など合理化が進んでおります。

ホームページの設置では、地区内で80%を超えるクラブで公開されております。

地区に於いては、地区行事の案内・報告、委員会の連絡、国際親善留学生・米山奨学生の募集要項などをホームページに掲載し、情報の発信に努めております。

RIの行事、新しいニュース等をメールマガジンで皆様方へ毎週お届けしております。

ITの種は、播かれました。大きく育てましょう。



2005国際博委員会

委員長 内藤 明人

この一年の万博委員会は大変活発な動きの一年でした。2002年暮れに万博協会から、万博RC館は万博終了後取り壊すよう指示を受け、自治体からの存続希望のお話も断ち、RC館のあり方もはっきりしました。2億5千万円程の予算で、万博での例会場、ロータリー100年記念展示、一般市民の出会いの場として目的を持ったロータリー館の設置に向かいRC会員心を一つにしてこの成功に向かって立ち上がって頂いた次第です。この資金内容については、その半分は当地区2760地区会員のご協力によりまかない、残りは全国RC会員からのご協力金とその他のイベントや協力金でまかない、立派な万博ロータリー館を建設したいと考えております。

RC万博委員会に各クラブから参加頂いており、パストガバナー始め、地区役員経験の方々にそれぞれの立場の責任者としてご協力を頂いておりますが、豊島新ガバナーもこの万博館成功に向かって強力に支援頂いており、新年度も皆様のご理解ご協力を宜しく申し上げます。



2003年

オーストラリア

ブリスベン世界大会に参加して

加藤 正樹

大会参加の動機

今年は我がクラブから岡部ガバナーを輩出したことや、盟友である神田憲君が大会で発表を指示されたため私がパソコンによるプレゼンテーション資料の作成の手伝いをしたことなどがきっかけで初めて国際大会に参加させていただきました。



メイン会場玄関（日本語でも書かれている）

れたのですが、会場の収容席数の関係上約16,000人の参加者を一同に集めて開催することが出来ず、3回に分けて開会式が開催されました。私は2回目の開会式割り当てになりました。

プレコンベンション

RIの世界12地域の青少年交換委員中の一人である神田 憲君の発表は5月31日のプレコンベンションで行わ

れました。テーマはCountry Selectionすなわち交換留学生たちは一般的にどの国を希望するのか、その希望はどの程度叶うのか、また、希望通りの国にいけない子達はどのような手順で派遣国が決まり、そしてどのような大きな成果と満足感を持って帰国するかなどについて2760地区の例を挙げ発表があり、それに引き続き熱心な意見交換が行われました。私は神田君の指示によりOHP操作役をおおせつかりました。また彼は発表の最後に皆さんにアシスタント係りとしての私を紹介し、皆さんの拍手をいただいたことは大変光栄でありました。また、参加者の討議についてはマナーの良さ、その熱心さ、非英語圏（もちろん日本を含む）ロータリアンの英語によるディベート能力の素晴らしさに大変感銘を受けました。

直前の脅威

さて、大会が迫るにつれてサーズの被害が広がり、世界中の参加者のキャンセルが日に日に増加し、本地区においては5月上旬の地区協議会での豊島ガバナー

エレクトの熱心な呼びかけにかかわらず本地区からの参加者は伸びず、日本人の参加の少ない世界大会となっていました。したがって名古屋からのオーストラリア航空の乗客数も少なく、ゆったりとした飛行旅行を楽しむことが出来たのは皮肉でした。

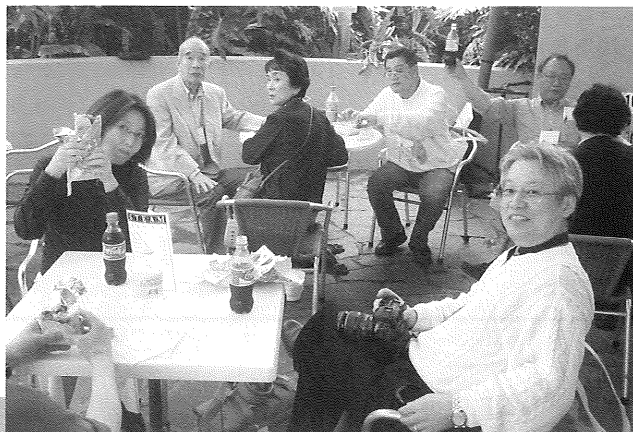


水上バスよりCITYを望む

大会会場

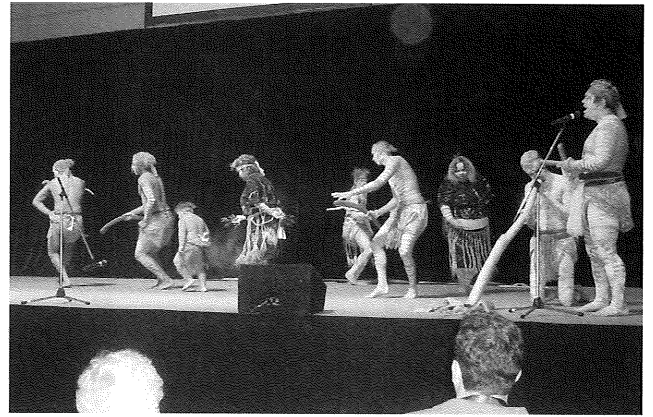
会場はブリスベン市の南（South Bank）に位置するブリスベン コンベンション アンド エギジビジョン センター（BCEC）という大きな施設で開催さ

名古屋からのメンバー（会場横の昼食）



ジャパンナイトについて

神田君の発表のあった31日の夜には、日本の青少年交換委員会主催のジャパンナイトが開かれ、世界中の青少年交換委員会を中心とする大勢のロータリアンに参加していただき盛り上がりしました。RIの公式ガイドにも掲載されたせいか当初予定していた参加者をはるかに越え280名が参加され、うれしい悲鳴と同時に予算を越え悲しい悲鳴となりました。でも多くの参加者の皆さんに大変満足してもらい有意義なジャパンナイトでした。



友愛の広場でオーストラリアの伝統文化ショー

ブリスベン市

ブリスベンというところはオーストラリアで3番目に人口の多い大都市（100万人くらい）ですが、景観は美しく、特に市の真ん中を蛇行して走る河畔の美しさは格別です。名古屋から同行したメンバーで揃って水上バスに乗り川下の終着駅まで行きました。観光船でないものの、きれいな船で大変楽しい思い出ができました。川の水は大阪の道頓堀の川とそんなに変わらない色なのに、なぜブリスベンの町がきれいで、同じような地勢であるにもかかわらず日本の町ではそれほど美しく思わないのか考えたところ、それは自然の緑に対する周りの色使いが違うことに気づきました。白、



ジャパンナイトの光景



ジャパンナイトの光景

ジャパンナイトの光景



オレンジ、赤などの色です。しかしやはりそれだけでなく、基本的に住民自体が街を大切にしたいという意識に大分差が有るような気がしました。行政主導の美化運動に依存する我々の大いに反省すべき材料であると思います。

来年の世界大会に向けて

来年の世界大会は大阪で開催されます。世界から大勢のロータリアンが集い、盛大な世界大会になることでしょう。今回の大会において大勢の大阪を中心とした日本のメンバーが熱心に参加者に呼びかけを行っていました。是非大勢で関西大会に参加して協力したいものだと思います。

最後に、今回の開会式において162人の子供たちが国旗を持って壇上に上がりセレモニーがありました。中東地区の戦場で国旗を示すことはしませんでした、このような世界に貢献する重要な会議で日本は立派にShow The Flagが出来ました。勿論ブーツも示すことが出来ます。私にとって大変有意義な世界大会参加になりました。

地区役員及び会長・幹事懇親会

ご苦労さま!

ありがとうございました!!

日時 平成15年6月14日(土)

場所 名鉄グランドホテル

国際ロータリー第2760地区役員及び会長・幹事懇親会を名鉄グランドホテルにて開催されました。

来賓のバストガバナー他、出席者は地区役員並びに地区委員会委員長、そして地区内80クラブの会長・幹事ら200余名。

はじめに、岡部ガバナーより、RIテーマ「慈愛の種を播きましょう」を初期の目標から最後まで、クラブに会社・地域社会に、世界に種を播き、一年間の目標が、皆さん方の努力により達成された感謝



の意を述べられました。

続いて、表彰にうつりました。

●意義有る業績賞

小牧ロータリークラブ

●国際ロータリー財団功労賞

中北智久財団奨学委員長

●RI会長賞

名古屋名駅ロータリークラブ他 16クラブ

●ガバナー賞

名古屋西南ロータリークラブ他 15クラブ

などの表彰があり各クラブの活動を称えた。

最後に懇親会を開催し、一年間の活動を振り返り、懇親の輪が広がった。



第6回 地区諮問委員会

日時 2003年 6月14日(土) PM.3:00~

場所 名鉄グランドホテル 11F 桐

出席者	奥谷PDG	田中PDG	盛田PDG	宮地PDG
	石川PDG	松本PDG	内藤PDG	野村PDG
	福田清PDG	太田PDG	岡部DG	豊島DGE

オブザーバー

伊藤地区幹事 堀江地区副幹事
横井地区副幹事 瀧次期地区幹事

欠席者	森PDG	加納PDG	神戸PDG	宮地PDG
		蜂谷PDG		

協議事項

- 2002~2003年度 地区運営の反省

岡部ガバナー挨拶

「慈愛の種を播きましょう」と7月からはじまったクラブ訪問も期待と緊張のうちに10月で無事終えることができました。また、各委員会活動も委員長様方のご尽力で活発に活動していただき、ボトムアップできたことに感謝申し上げます。今年度もあと6月29日の大府ロータリークラブ認証伝達式を残すのみとなりました。各PDGの皆様方のご指導、ご協力をいただきましたことを感謝申し上げます。

報告事項

- 各種表彰に関して
 - RI意義ある業績賞
 - R財団功労賞
 - RI会長賞
 - ガバナー賞
- 国際大会の報告
- その他
 - 各PDGより一年を振り返って

米山特別寄付報告

■5月分

クラブ名	クラブ収入金額	個人収入金額	法人収入金額	合 計	件数
東 海	120,000			120,000	1
半 田 南		70,000		70,000	2
一 宮		90,000		90,000	1
瀬 戸		300,000		300,000	2
瀬 戸 北		300,000		300,000	1
名 古 屋			30,000	30,000	1
名古屋東		65,000		65,000	3
蒲 郡		30,000		30,000	1
豊 橋 北	8,000	90,000		98,000	8
田 原		30,000		30,000	1
新 城		300,000		300,000	1
岡 崎		100,000		100,000	10
豊 田		750,000		750,000	25
岡 崎 南		50,000		50,000	4
岡 崎 東	508,788			508,788	1
西 尾		180,000		180,000	6
高 浜		130,000		130,000	2
合 計	636,788	2,485,000	30,000	3,151,788	70

■6月分

クラブ名	クラブ収入金額	個人収入金額	法人収入金額	合 計	件数
半 田 南		110,000		110,000	3
津 島	500,000			500,000	1
一 宮 北	189,000			189,000	1
西春日井	87,050			87,050	1
瀬 戸	80,000			80,000	1
小 牧		40,000		40,000	2
春日井		60,000		60,000	1
名古屋空港	26,395			26,395	1
瀬 戸 北		300,000		300,000	1
名古屋南		300,000		300,000	1
名古屋守山	100,000			100,000	1
蒲 郡		60,000		60,000	2
豊 橋 北		10,000		10,000	1
豊 川		30,000		30,000	1
新 城		200,000		200,000	2
渥 美	60,000			60,000	1
豊 橋 東		260,000		260,000	2
岡 崎		140,000		140,000	14
岡 崎 東	23,884			23,884	2
刈 谷	19,667			19,667	1
西 尾		30,000	700,000	730,000	3
合 計	1,085,996	1,540,000	700,000	3,325,996	43

ポール・ハリス・フェロー

■5月分

野村 章夫（一宮） 青山 佳高（犬山） 岩田 崇祺（名古屋南） 岩崎 章（新城）
中島 忠幸（新城） 神野 吾郎（豊橋） 福井 敬（豊橋） 深見 富朗（豊田）

■6月分

近藤 文彦（一宮） 村川 文穂（一宮） 森 初男（一宮）
岩田 功（一宮） 榊原 譲（一宮） 丹羽 健（一宮）
日野 正美（一宮） 浅井 雅高（一宮） 廣瀬 雅美（一宮）
木村 実（一宮） 野木森 榮（一宮） 猪子 誠見（一宮）
後藤 尚史（一宮） 近藤 俊彦（一宮） 土川 保夫（一宮）
矢野 尚彦（一宮北） 井上 隆義（岩倉） 笥 久俊（名古屋名東）
米山 育生（名古屋名東） 中村 公彦（名古屋名東） 北村 正光（名古屋名東）
藤野 進（名古屋名東） 加藤 常文（名古屋名東） 木戸長一郎（名古屋南）
成田 一成（瀬戸北） 伊藤 光臣（瀬戸北） 都築 伝七（高浜）
田代 清一（高浜） 石原 靖雄（豊橋南） 平松長之助（豊川）
宮嶋 賢一（豊山一城北） 鈴木 康弘（豊山一城北） 長坂 博彦（岡崎城南）
木全智枝子（一宮中央） 谷 進（一宮中央） 川崎美恵子（名古屋西南）

新しい仲間

神田 薫（尾張中央）

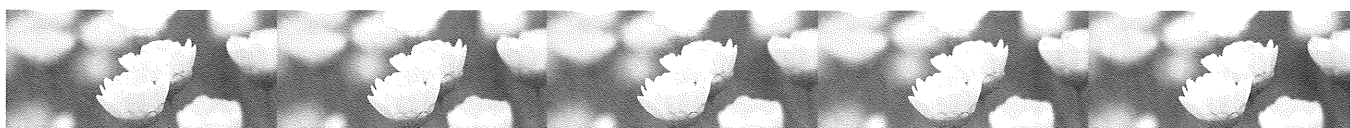
安藤 浩詩（東知多） 佐藤 雅之（東海） 古川 康司（名古屋名北）
尾關實津成（名古屋名北） 中島 英之（あま） 廣根 実（刈谷）
松井 章泰（新城） 喜楽梅むら（瀬戸北） 佐藤 義雄（刈谷）
河合 嘉久（刈谷） 山田 隆雄（瀬戸北） 牟禮 研吾（安城）
渡邊 真一（三河安城） 滝 哲郎（名古屋西） 加藤 久和（知立）
鈴木 敬之（三河安城） 加藤 清（名古屋西南） 中川 敦（知立）

会員数及び出席報告 (平成15年5月分)

分 区	クラブ名	会 員 数		入 会		退 会		例 会 数	5月 出席率	女 性
		2002年 7月1日	2003年 5月末日	5月	累計	5月	累計			
南 尾 張 分 区	半 田	70	71	0	2	0	1	4	99.18	4
	常 滑	59	61	1	5	0	3	4	97.08	0
	東 海	55	55	0	2	0	2	4	92.28	3
	東 知 多	62	33	1	2	0	31	4	92.26	0
	半 田 南	58	56	0	2	0	4	3	96.22	1
	知 多	36	35	0	4	0	5	3	94.29	0
	大 府	28	28	0	0	0	0	4	83.65	0
	7RC	340	339	30	45	0	46	26		8
西 尾 張 分 区	一 宮	80	80	0	3	0	3	4	99.66	0
	津 島	80	81	0	3	0	2	4	99.28	1
	尾 西	42	40	0	0	0	2	3	97.50	0
	稲 沢	65	62	1	2	1	5	4	94.74	0
	あ ま	93	91	1	4	0	6	3	97.30	0
	西春日井	40	41	0	3	0	2	3	94.29	2
	尾張中央	51	50	0	0	0	1	4	94.70	0
	一 宮 北	63	63	0	2	0	2	4	91.07	0
東 尾 張 分 区	一 宮 中央	64	61	0	3	0	6	4	95.00	5
	9RC	578	569	2	20	1	29	33		8
	瀬 戸	82	84	0	4	0	2	4	100.00	4
	犬 山	84	88	0	5	0	1	3	98.66	0
	江 南	67	67	0	5	1	5	4	91.02	1
	小 牧	70	76	0	8	0	2	4	87.30	2
	春 日 井	80	77	1	2	0	5	4	94.95	4
	尾 張 旭	46	38	0	1	2	9	4	100.00	0
西 名 古 屋 分 区	名古屋空港	54	55	0	4	0	3	3	100.00	0
	瀬 戸 北	74	73	0	0	0	1	3	98.39	3
	岩 倉	27	24	0	0	0	3	3	100.00	0
	豊山-城北	35	36	0	4	0	3	4	94.41	1
	愛知長久手	20	22	0	2	0	0	4	77.00	2
	11RC	639	640	1	35	3	34	40		17
	名 古 屋	197	202	1	21	2	16	4	95.55	0
	名 古 屋 西	118	117	0	9	1	10	4	93.04	0
東 名 古 屋 分 区	名古屋南	121	121	0	9	1	9	4	95.09	0
	名古屋みなと	99	94	0	2	1	7	4	100.00	0
	名古屋東南	81	81	0	5	0	5	4	97.24	5
	名 古 屋 中	145	142	0	2	0	5	3	99.12	0
	名古屋瑞穂	81	78	0	2	0	5	3	100.00	0
	名古屋大須	68	68	1	3	1	3	4	95.68	0
	名 古 屋 栄	80	81	0	8	0	7	3	98.73	0
	名古屋名駅	101	102	0	9	0	8	4	95.70	2
西 三 河 分 区	名古屋名南	80	83	0	3	0	0	4	99.66	14
	名古屋西南	55	54	1	7	1	8	4	97.06	8
	12RC	1226	1223	3	80	7	83	45		29
	平均出席率	80	95.98							
	地区内クラブ数	80RC								
	2002.7.1 会員数	5,737名								
	当月末会員数	5,696名 (内女性124名)								
	当月平均出席率	95.98%								
	増加会員数 (累計)	308名								
	減少会員数 (累計)	349名								
	差引純増会員数 (累計)	▲ 41名								

※今月より、大府RCが含まれます。4月分=5月分として報告いたします。

地区内クラブ数 80RC	2002.7.1 会員数	5,737名	増加会員数 (累計)	308名
	当月末会員数	5,696名 (内女性124名)	減少会員数 (累計)	349名
	当月平均出席率	95.98%	差引純増会員数 (累計)	▲ 41名



計報 謹んでお悔やみ申し上げます

松波 金彌 様 (名古屋) 神谷久弥太 様 (高浜) 白水 貞彦 様 (田原)

会員数及び出席報告 (平成15年6月分)

分 区	クラブ名	会 員 数		入 会		退 会		例 会 数	6月 出席率	女 性
		2002年 7月1日	2003年 6月末日	6月	累計	6月	累計			
南尾張分 区	半 田	70	68	0	2	3	4	4	98.78	4
	常 滑	59	58	0	5	3	6	4	97.60	0
	東 海	55	56	1	3	0	2	3	92.22	3
	東 知 多	62	25	0	2	8	39	4	90.83	0
	半 田 南	58	54	0	2	2	6	3	93.68	1
	知 多	36	33	0	4	2	7	3	90.48	0
	大 府	28	28	0	28	0	0	4	100.00	0
	7RC	340	322	1	46	18	64	25		8
西尾張分 区	一 宮	80	80	0	3	0	3	4	99.67	0
	津 島	80	78	0	3	3	5	4	98.91	1
	尾 西	42	40	0	0	0	2	4	97.50	0
	稲 沢	65	61	0	2	1	6	4	95.15	0
	あ ま	93	91	1	5	1	7	4	96.56	0
	西春日井	40	38	0	3	3	5	4	95.90	2
	尾張中央	51	48	1	1	3	4	4	96.02	0
	一 宮 北	63	61	0	2	2	4	4	92.95	0
東尾張分 区	一 宮 中央	64	61	0	3	0	6	4	96.25	5
	9RC	578	558	2	22	13	42	36		8
	瀬 戸	82	82	0	4	2	4	4	100.00	4
	犬 山	84	87	0	5	1	2	4	98.75	0
	江 南	67	64	0	5	3	8	4	88.76	1
	小 牧	70	74	0	8	2	4	4	78.84	2
	春 日 井	80	75	0	2	2	7	4	99.00	4
	尾 張 旭	46	34	0	1	4	13	4	97.37	0
西名古屋分 区	名古屋空港	54	52	0	4	3	6	4	100.00	0
	瀬 戸 北	74	75	2	2	0	1	4	100.00	3
	岩 倉	27	21	0	0	3	6	4	97.92	0
	豊山一城北	35	36	0	4	0	3	4	93.47	1
	愛知長久手	20	22	0	2	0	0	4	81.00	2
	11RC	639	622	2	37	20	54	44		17
	名 古 屋	197	195	0	21	7	23	4	91.52	0
	名 古 屋 西	118	112	1	10	6	16	3	89.15	0
西三河分 区	名 古 屋 南	121	114	0	9	7	16	4	94.12	0
	名古屋みなと	99	89	0	2	5	12	4	98.33	0
	名古屋東南	81	81	0	5	0	5	4	97.25	5
	名 古 屋 中	145	139	0	2	3	8	5	98.42	0
	名古屋瑞穂	81	77	0	2	1	6	4	95.77	0
	名古屋大須	68	67	0	3	1	4	4	97.55	0
	名 古 屋 栄	80	78	0	8	3	10	4	98.72	0
	名古屋名駅	101	99	1	10	4	12	4	96.26	2
東三河分 区	名古屋名南	80	82	0	3	1	1	4	99.00	14
	名古屋西南	55	52	1	8	3	11	4	99.04	7
	12RC	1226	1185	3	83	41	124	48		28
	平均出席率	80	95.84							
名古屋北 分 区	名 古 屋 北	105	99	0	3	3	9	4	98.82	0
	名 古 屋 東	98	85	0	2	8	15	5	95.04	0
	名古屋守山	69	67	1	5	1	7	4	95.52	5
	名古屋和合	99	95	2	6	6	10	4	100.00	0
	名古屋名東	75	65	0	1	6	11	3	100.00	5
	名古屋名北	56	53	1	3	2	6	3	98.35	8
	名古屋千種	69	68	1	6	3	7	4	96.93	6
	名古屋昭和	71	65	0	2	3	8	5	97.27	0
東三河中 分 区	名古屋錦	41	37	0	1	4	5	4	86.53	8
	名古屋東山	58	60	0	6	4	4	4	95.24	1
	10RC	741	694	5	35	40	82	40		33
	豊 橋	118	120	0	5	0	3	4	98.44	4
	蒲 郡	68	67	0	3	1	4	3	92.37	0
	豊 橋 北	105	105	3	5	1	5	3	97.13	2
	豊 川	75	69	0	3	5	9	4	97.09	0
	田 原	70	60	0	3	7	13	3	88.44	1
西三河分 区	豊 橋 南	68	65	0	1	2	4	5	99.22	0
	新 城	68	68	0	1	0	1	4	93.66	0
	渥 美	43	39	0	1	2	5	3	83.33	0
	奥 三 河	35	29	0	0	1	6	3	91.40	3
	豊川宝飯	58	54	0	3	4	7	4	96.53	0
	豊橋ゴールデン	71	71	0	2	0	2	4	92.65	0
	田原パシフィック	71	71	0	3	1	3	3	94.91	0
	豊 橋 東	51	48	0	0	1	3	3	100.00	0
西三河分 区	13RC	901	866	3	30	25	65	46		10
	岡 崎	109	103	1	8	2	14	4	99.21	1
	豊 田	85	77	0	9	13	17	4	97.46	0
	岡 崎 南	108	106	0	4	3	6	4	98.46	3
	豊 田 西	97	101	0	8	0	4	4	100.00	0
	岡 崎 東	90	80	0	4	9	14	4	97.57	1
	豊 田 東	85	80	0	1	1	6	4	97.79	0
	岡崎城南	75	78	0	6	0	3	4	99.68	0
西三河分 区	豊田三好	27	26	0	3	1	4	4	90.63	3
	豊 田 中	57	52	0	1	3	6	4	98.00	3
	9RC	733	703	1	44	32	74	36		11
	刈 谷	92	82	2	5	7	15	5	100.00	0
	安 城	71	69	1	6	2	8	4	92.39	1
	西 尾	76	77	0	5	1	4	3	100.00	1
	碧 南	76	73	0	4	4	7	3	98.36	0
	一 色	42	37	0	0	0	5	3	98.22	0
西三河分 区	高 浜	48	44	0	2	2	6	3	100.00	2
	知 立	64	63	2	3	4	4	4	90.32	0
	西尾KIRARA	61	63	0	2	0	0	3	100.00	0
	三 河 安 城	49	47	0	6	3	8	4	97.76	3
	9RC	579	555	5	33	23	57	32		7
	地区合計	5737	5505	22	330	212	562	307		122

地区内クラブ数 80RC	2002.7.1 会員数	5,737名	増加会員数 (累計)	330名
	当月末会員数	5,505名 (内女性122名)	減少会員数 (累計)	562名
	当月平均出席率	95.84%	差引純増会員数 (累計)	▲ 232名



表紙を語る

享元絵巻

(重要文化財) 江戸時代中期

名古屋市中区 名古屋城管理事務所蔵

8代将軍吉宗は、享保の改革を実行し儉約を奨励しました。江戸・京都・大坂の町は芝居や遊郭が取り締まりを受け、火が消えたように沈みました。それに対し、尾張藩主徳川宗春は、商工業を振興をさせ、芝居小屋を開いたので、名古屋の町は活気に満ちあふれました。しかし、これが原因となって、宗春は隠居・幽閉させられ、死後も墓には金網がかけられていました。

宗春の時代、門前町 (今の犬塚界隈) は遊興に訪れる人々でにぎわいました。その様子を描いたのが享元絵巻です。画面を横に通る道が本町筋、上に見える寺は、右から大須観音・七寺・西本願寺です。この辺りが江戸時代の盛り場でした。

(名古屋博物館 学芸員 鳥居和之)

お世話になりました! ご購入に感謝します!

ガバナースタッフ一同



ガバナーの意志とRI・地区の情報を伝える重要な月信。ロータリアンに興味を持って読んでいただかなくてはならない。

岡部ガバナーの発案で、名古屋市博物館の鳥井和之学芸員様に全面協力していただき、愛知県内にあって、その歴史がわかる貴重な資料をお借りして表紙が決まりました。

メインの企画は、スタッフと相談して座談会にしようと言う事で、地区の委員会で重要な役割、またロータリアンがあまり知らされていない事を座談会を通じて、皆様方に地区の委員会活動をよりご理解頂くことをめざして編集しました。

委員長のご苦勞、そして地区の様々な活動を月信で会員に伝わるように努力してまいりました。編集を終えてこれで本当に良かったのか……と、思っております。

また、私共編集スタッフは、原稿の依頼、写真の提供等、各委員長様他、各ロータリークラブの皆様にご多大なご迷惑をお掛けしました事をお詫びし感謝申し上げます。

尚、身内ではありますが、ガバナー事務所の西川さん、北原さん、そして印刷をお願いした(株)浅井隆文社のスタッフの皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。ご協力ありがとうございました。

改めて、一年間のご購読ありがとうございました。

月信担当スタッフ 前田 勝夫 小島 雅尚 浅井 隆宣

2002～2003年度 地区年次報告書

岡部ガバナー公式訪問日程表	26
ガバナー補佐訪問日程表	27
第2760地区資金決算書	28
地区事務所収支決算書	30
地区主要行事	31
年間出席率・会員増強一覧表	34
ポール・ハリス・フェロー認証者	35
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー認証者	36
ベネファクター認証者	36
2004年度ロータリー財団国際親善奨学生候補者一覧	37
米山記念奨学会 奨学生名簿	37
米山寄付金納入クラブ別明細表	39
米山寄付金納入地区別明細表	41
新米山功労者	42
米山ファンドフェロー	43
各クラブのWCS活動内容	44
新入会員一覧	46
国際ロータリー各種表彰	47
物故者一覧	47

国際ロータリー2760地区

ガバナー 岡 部 快 圓

2002～2003年度岡部ガバナー公式訪問日程表

公式訪問日程日	訪問クラブ名
2002年 7 月29日(月)	◎名古屋東ロータリークラブ 名古屋昭和ロータリークラブ
2002年 7 月30日(火)	半田ロータリークラブ ◎半田南ロータリークラブ
2002年 8 月 1 日(木)	名古屋南ロータリークラブ ◎名古屋瑞穂ロータリークラブ
2002年 8 月 2 日(金)	瀬戸ロータリークラブ ◎尾張旭ロータリークラブ 瀬戸北ロータリークラブ
2002年 8 月 5 日(月)	◎名古屋中ロータリークラブ
2002年 8 月 6 日(火)	◎西尾ロータリークラブ 一色ロータリークラブ 西尾KIRARAロータリークラブ
2002年 8 月 9 日(金)	◎豊橋ゴールデンロータリークラブ 豊橋東ロータリークラブ
2002年 8 月19日(月)	◎刈谷ロータリークラブ 知立ロータリークラブ
2002年 8 月20日(火)	名古屋名北ロータリークラブ ◎名古屋錦ロータリークラブ
2002年 8 月21日(水)	田原ロータリークラブ ◎渥美ロータリークラブ 田原パシフィックロータリークラブ
2002年 8 月26日(月)	豊田西ロータリークラブ ☆豊田三好ロータリークラブ
2002年 8 月27日(火)	稲沢ロータリークラブ ◎西春日井ロータリークラブ 尾張中央ロータリークラブ
2002年 8 月29日(木)	名古屋みなとロータリークラブ ◎名古屋西南ロータリークラブ
2002年 9 月 2 日(月)	津島ロータリークラブ ◎あまロータリークラブ
2002年 9 月 3 日(火)	◎豊橋北ロータリークラブ 豊橋南ロータリークラブ
2002年 9 月 5 日(木)	◎豊田ロータリークラブ 豊田東ロータリークラブ 豊田中ロータリークラブ
2002年 9 月 6 日(金)	◎安城ロータリークラブ 三河安城ロータリークラブ
2002年 9 月10日(火)	◎名古屋ロータリークラブ

公式訪問日程日	訪問クラブ名
2002年 9 月11日(水)	◎東海ロータリークラブ 東知多ロータリークラブ
2002年 9 月13日(金)	◎蒲郡ロータリークラブ
2002年 9 月17日(火)	犬山ロータリークラブ 江南ロータリークラブ ◎岩倉ロータリークラブ
2002年 9 月19日(木)	岡崎ロータリークラブ ◎岡崎東ロータリークラブ
2002年 9 月20日(金)	◎常滑ロータリークラブ 知多ロータリークラブ
2002年 9 月24日(火)	名古屋東南ロータリークラブ ☆名古屋名南ロータリークラブ
2002年 9 月26日(木)	◎豊橋ロータリークラブ
2002年 9 月27日(金)	◎名古屋北ロータリークラブ 名古屋守山ロータリークラブ
2002年 9 月30日(月)	一宮ロータリークラブ ◎尾西ロータリークラブ
2002年10月 1 日(火)	碧南ロータリークラブ ◎高浜ロータリークラブ
2002年10月 2 日(水)	◎名古屋和合ロータリークラブ 名古屋東山ロータリークラブ
2002年10月 4 日(金)	小牧ロータリークラブ ◎春日井ロータリークラブ
2002年10月 9 日(水)	一宮北ロータリークラブ ☆一宮中央ロータリークラブ
2002年10月10日(木)	◎名古屋西ロータリークラブ 名古屋名駅ロータリークラブ
2002年10月12日(土)	新城ロータリークラブ ◎奥三河ロータリークラブ
2002年10月15日(火)	岡崎南ロータリークラブ ☆岡崎城南ロータリークラブ
2002年10月21日(月)	◎名古屋空港ロータリークラブ 豊山-城北ロータリークラブ
2002年10月22日(火)	豊川ロータリークラブ ◎豊川宝飯ロータリークラブ
2002年10月29日(火)	名古屋名東ロータリークラブ ◎名古屋千種ロータリークラブ
2002年10月31日(木)	◎名古屋大須ロータリークラブ 名古屋栄ロータリークラブ
2002年11月 5 日(火)	愛知長久手ロータリークラブ

◎ホストクラブ（昼間例会） ☆ホストクラブ（夜間例会）

2002～2003年度ガバナー補佐訪問日程表

クラブ名		ガバナー補佐訪問日
南 尾 張 分 区		
稲山達弘ガバナー補佐		岩崎征一地区副幹事
半 田		7月25日(木)
常 滑		9月6日(金)
東 海		8月21日(水)
東 知 多		8月24日(土)
半 田 南		7月16日(火)
知 多		9月2日(月)
西 尾 張 分 区		
大森克孝ガバナー補佐		浅井隆宣地区副幹事
一 宮		9月12日(木)
津 島		8月9日(金)
尾 西		9月9日(月)
稲 沢		7月31日(水)
あ ま		8月19日(月)
西 春 日 井		8月6日(火)
尾 張 中 央		8月7日(水)
一 宮 北		9月20日(金)
一 宮 中 央		9月18日(水)
東 尾 張 分 区		
太田達夫ガバナー補佐		草野勝彦地区副幹事
瀬 戸		7月24日(水)
犬 山		9月3日(火)
江 南		8月29日(木)
小 牧		9月18日(水)
春 日 井		9月13日(金)
尾 張 旭		7月19日(金)
名 古 屋 空 港		9月30日(月)
瀬 戸 北		7月23日(火)
岩 倉		8月27日(火)
豊 山 - 城 北		10月1日(火)
西 名 古 屋 分 区		
青島邦夫ガバナー補佐		高木哲朗地区副幹事
名 古 屋		8月27日(火)
名 古 屋 西		9月26日(木)
名 古 屋 南		7月17日(水)
名 古 屋 み な と		8月23日(金)
名 古 屋 東 南		9月11日(水)
名 古 屋 中		7月22日(月)
名 古 屋 瑞 穂		7月18日(木)
名 古 屋 大 須		10月17日(木)
名 古 屋 栄		10月21日(月)
名 古 屋 名 駅		10月2日(水)
名 古 屋 名 南		9月10日(火)
名 古 屋 西 南		8月22日(木)

クラブ名		ガバナー補佐訪問日
東 名 古 屋 分 区		
細野恭弘ガバナー補佐		吉田隆彦地区副幹事
名 古 屋 北		9月13日(金)
名 古 屋 東		7月15日(月)
名 古 屋 守 山		9月11日(水)
名 古 屋 和 合		9月18日(水)
名 古 屋 名 東		10月8日(火)
名 古 屋 名 北		7月31日(水)
名 古 屋 千 種		10月15日(火)
名 古 屋 昭 和		7月8日(月)
名 古 屋 錦		8月6日(火)
名 古 屋 東 山		9月12日(木)
東 三 河 分 区		
本多克弘ガバナー補佐		堀江英弥地区副幹事
豊 橋		9月12日(木)
蒲 郡		8月23日(金)
豊 橋 北		8月20日(火)
豊 川		10月2日(水)
田 原		8月2日(金)
豊 橋 南		8月19日(月)
新 城		9月20日(金)
渥 美		8月7日(水)
奥 三 河		9月28日(土)
豊 川 宝 飯		10月8日(火)
豊 橋 ゴールデン		7月26日(金)
田 原 パシフィック		8月6日(火)
豊 橋 東		7月24日(水)
西 三 河 中 分 区		
伊藤康司ガバナー補佐		藤田徹地区副幹事
岡 崎		8月28日(水)
豊 田		8月1日(木)
岡 崎 南		10月4日(金)
豊 田 西		7月29日(月)
岡 崎 東		8月29日(木)
豊 田 東		8月7日(水)
岡 崎 城 南		10月1日(火)
豊 田 三 好		8月5日(月)
豊 田 中		8月9日(金)
西 三 河 分 区		
原田慶三郎ガバナー補佐		横井衛地区副幹事
刈 谷		7月22日(月)
安 城		8月9日(金)
西 尾		7月9日(火)
碧 南		9月4日(水)
一 色		7月18日(木)
高 浜		9月3日(火)
知 立		7月24日(水)
西 尾 K I R A R A		7月12日(金)
三 河 安 城		8月7日(水)

第2760地区 2002～2003年度地区資金決算書

〈一般会計の部〉

収入の部		2001～2002年度		2002～2003年度		
科	目	予 算	決 算	予 算	決 算	差 異
前 年 度 繰 越 金		9,500,000	10,252,588	3,000,000	6,043,733	-3,043,733
地 区 資 金 前 期		30,750,000	29,875,000	30,000,000	28,735,000	1,265,000
地 区 資 金 後 期		18,750,000	17,967,000	24,400,000	22,776,000	1,624,000
雑 収	入	20,000	19,993	20,000	10,180,198	-10,160,198
合 計		59,020,000	58,114,581	57,420,000	67,734,931	-10,314,931

注 1

支出の部		2001～2002年度		2002～2003年度		
科	目	予 算	決 算	予 算	決 算	差 異
国 際 ロ ー タ リ ー 行 事 費		1,300,000	1,300,000	1,300,000	1,300,000	0
GE国際協議会出席補助金		1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0
RI規定審議会出席補助金		300,000	300,000	300,000	300,000	0
地 区 行 事 費		7,300,000	7,300,000	7,300,000	7,300,000	0
地 区 大 会 費		4,000,000	4,000,000	4,000,000	4,000,000	0
地 区 協 議 会		1,100,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000	0
I M 費		1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	0
会長エレクト研修セミナー		600,000	600,000	600,000	600,000	0
地 区 運 営 費		31,850,000	29,593,778	31,370,000	30,996,899	373,101
ガバナー会議等出席補助金		2,800,000	1,761,800	2,800,000	1,687,827	1,112,173
ガバナー会運営協力金		1,230,000	1,196,400	1,200,000	1,145,175	54,825
ロータリー文庫運営協力金		1,845,000	1,794,600	1,800,000	1,715,925	84,075
ガバナー事務所補助金		8,000,000	8,000,000	8,000,000	8,000,000	0
地区事務所補助金		10,725,000	10,000,000	10,000,000	11,500,000	-1,500,000
ガバナーエレクト事務所補助金		3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0
地 区 会 計 費		200,000	200,000	200,000	200,000	0
地 区 幹 事 費		300,000	300,000	300,000	300,000	0
ガバナー補佐費		2,800,000	2,690,978	2,820,000	2,850,000	-30,000
特 別 代 表 費		600,000	300,000	900,000	300,000	600,000
記 念 品 費		350,000	350,000	350,000	297,972	52,028
地 区 委 員 会 費		8,350,000	6,492,888	7,850,000	6,363,108	1,486,892
地区諮問委員会費		1,500,000	745,247	1,000,000	796,108	203,892
地区指名委員会費		50,000	0	50,000	0	50,000
地区資金委員会費		100,000	0	100,000	10,000	90,000
拡大委員会費		200,000	98,829	200,000	102,575	97,425
クラブ奉仕委員会費		300,000	130,790	300,000	198,098	101,902
会員増強委員会費		200,000	222,239	200,000	115,748	84,252
広報委員会費		200,000	23,100	200,000	10,000	190,000
職業奉仕委員会費		300,000	234,612	300,000	196,538	103,462
社会奉仕委員会費		300,000	300,045	300,000	18,862	281,138
R C C 委員会費		300,000	281,460	300,000	460,000	-160,000
環境保全委員会費		500,000	533,120	500,000	511,573	-11,573
国際奉仕委員会費		300,000	173,013	300,000	216,774	83,226
青少年交換委員会費		200,000	196,350	200,000	159,475	40,525
世界社会奉仕委員会費		300,000	0	300,000	282,470	17,530
新世代委員会費		250,000	351,560	250,000	250,000	0
インターアクト委員会費		400,000	273,306	400,000	141,350	258,650
ローターアクト委員会費		400,000	339,162	400,000	365,126	34,874
ライラ委員会費		150,000	0	150,000	39,217	110,783
ロータリー財団委員会費		250,000	292,642	250,000	321,023	-71,023
財団奨学委員会費		250,000	172,525	250,000	188,245	61,755
財団学友会委員会費		200,000	259,551	200,000	210,000	-10,000
研究グループ交換GSE委員会費		300,000	555,258	300,000	310,000	-10,000
ポリオプラス委員会費		100,000	35,880	100,000	105,775	-5,775
米山奨学会委員会費		500,000	0	500,000	400,000	100,000
米山学友会委員会費		300,000	304,250	300,000	290,000	10,000
インターネット委員会費		200,000	234,297	200,000	344,343	-144,343
2005年国際博委員会費		300,000	735,652	300,000	319,808	-19,808
特 別 活 動 事 業 費		8,000,000	7,073,200	6,000,000	3,467,582	2,532,418
雑 費		1,000,000	310,982	1,000,000	142,422	857,578
予 備 費		1,220,000	0	2,600,000	0	2,600,000
次 年 度 繰 越 金		0	6,043,733	0	18,164,920	-18,164,920
合 計		59,020,000	58,114,581	57,420,000	67,734,931	-10,314,931

注 2

注 2

注 2

注 2

注 2

注 2

注 2

注 2

注 2

注 2

注 3

注 1. 雑収入の主な内容は前年度から引き継いだ事業資金支払い不要額の戻し入れであります。

注 2. 予算超過額の総合計は予備費予算の範囲内でありました。

注 3. 特別活動費決算額は特別会計（事業費）拠出金です。

第2760地区 2002～2003年度地区資金決算書

〈特別会計の部〉

地区大会協力金			2001～2002年度		2002～2003年度		
			予 算	決 算	予 算	決 算	備 考
収入	繰 越 金						
	協 力 金		30,750,000	29,875,000	30,000,000	28,735,000	5000円 5747人
	合 計		30,750,000	29,875,000	30,000,000	28,735,000	
支出	補 助 金		30,750,000	29,875,000	30,000,000	28,735,000	
	合 計		30,750,000	29,875,000	30,000,000	28,735,000	
特別会計（事業費）			2001～2002年度		2002～2003年度		
			予 算	決 算	予 算	決 算	備 考
収入	繰 越 金		0	10,225,391	0	9,993,721	
	地 区 事 業 費		35,895,000	34,695,600	29,040,000	27,458,400	2900円（上期5747人、下期5694人）
	繰 入 金		6,000,000	6,000,000	3,360,000	3,467,582	
	合 計		41,895,000	50,920,991	32,400,000	40,919,703	
支出	青少年交換事業資金		12,400,000	11,950,000	12,600,000	11,120,525	
	世界社会奉仕事業資金		6,000,000	6,853,708	0	0	
	新世代事業活動資金		15,500,000	14,255,200	15,000,000	15,081,357	
	ポリオプラス活動支援金		1,845,000	1,794,600	1,800,000	0	
	研究グループ交換協力金		6,150,000	6,073,762	3,000,000	3,000,000	
	一般会計へ戻しいれ				0	9,993,721	
	次 期 繰 越 金			9,993,721		1,724,100	ポリオプラス活動支援金300円5747人
	合 計		41,895,000	50,920,991	32,400,000	40,919,703	
特別会計（積立金）							
1. RI規定審議会補助積立金			2001～2002年度		2002～2003年度		
			予 算	決 算	予 算	決 算	備 考
収入	繰 越 金		0	26,557	300,000	326,557	
	繰 入 金		300,000	300,000	300,000	300,000	
	合 計		300,000	326,557	600,000	626,557	
支出	送 金		0	0	0	0	
	次 期 繰 越 金		300,000	326,557	600,000	626,557	
	合 計		300,000	326,557	600,000	626,557	
2. RI国際大会協力積立金			2001～2002年度		2002～2003年度		
			予 算	決 算	予 算	決 算	備 考
収入	繰 越 金		0	0	0	0	
	積 立 金		12,400,000	11,964,000	12,100,000	11,434,000	1000円（上期5740人、下期5694人）
	合 計		12,400,000	11,964,000	12,100,000	11,434,000	
支出	送 金		12,400,000	11,964,000	12,100,000	11,434,000	
	次 期 繰 越 金		0	0	0	7,000	
	合 計		12,400,000	11,964,000	12,100,000	11,441,000	
3. 2005年日本国際博覧会協力積立金			2001～2002年度		2002～2003年度		
			予 算	決 算	予 算	決 算	備 考
収入	繰 越 金		12,400,000	18,299,000	24,800,000	30,263,000	
	積 立 金		12,400,000	11,964,000	18,150,000	17,161,500	1500円（上期5747人、下期5694人）
	繰 入 金		0	0	0	0	
	合 計		24,800,000	30,263,000	42,950,000	47,424,500	
支出	送 金 額		0	0	0	25,752,000	
	次 期 繰 越 金		24,800,000	30,263,000	42,950,000	21,672,500	
	合 計		24,800,000	30,263,000	42,950,000	47,424,500	
4. 特別事業基金			2001～2002年度		2002～2003年度		
			予 算	決 算	予 算	決 算	備 考
収入	繰 越 金		10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	
	合 計		10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	
支出	活 動 費		0	0	0	0	
	次 期 繰 越 金		10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	
	合 計		10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	

上記のとおり報告いたします。

平成15年 8 月

国際ロータリー第2760地区 2002～2003年度

ガバナー

地区幹事

地区会計長

岡部 快圓

伊藤 宏

加藤 正樹

関係帳簿を監査の結果、上記地区資金一般会計および特別会計の収支計算書はいずれも適正であると認めます。

平成15年 8 月

国際ロータリー第2760地区 2002～2003年度

地区監事

地区財務委員会委員長

横内 恭

内藤 耕造

注、上記決算は来るべき地区大会の承認により確定する予定であります。

2002～03年度地区事務所収支決算書

[収入の部]

科 目	01～02年度 決算額	02～03年度 予算額	02～03年度 決算額	備 考
運 営 協 力 金	10,000,000	10,000,000	10,000,000	
地 区 補 助 金	0	1,500,000	1,500,000	
利 子 収 入	662	0	6	
雑 収 入	237,420	200,000	500,210	委員会負担
当年度収入合計	10,238,082	11,700,000	12,000,216	
前年度繰越金	1,133,777	2,014,959	2,014,959	
収 入 合 計	11,371,859	13,714,959	14,015,175	

[支出の部]

家 賃 等 (共益費・清掃費・町内会費含む)	4,302,600	4,950,000	5,114,878	
敷 金	200,000	0	0	
光 熱 費	427,976	450,000	10,207	
人件費等(通勤費含む)	3,112,320	6,000,000	6,078,662	中途退職1名219,860円含む、2名は7月中途採用
事 務 費	404,605	400,000	423,965	
通 信 費	429,090	500,000	420,766	
運 送 費	—	—	151,580	宅急便
交 通 費	1,490	50,000	2,910	
備 品 費	21,000	20,000	900,723	インターネット環境整備
雑 費	36,733	20,000	79,289	
予 備 費	421,086	200,000	133,914	労働保険料に充当
当年度支出合計	9,356,900	12,590,000	13,316,894	
次年度繰越金	2,014,959	1,124,959	698,281	
支 出 合 計	11,371,859	13,714,959	14,015,175	

2002～2003年度地区主要行事

開催日	会合名	開催場所・備考
2002 4.2 (火)	新世代委員会新旧引継ぎ会議	地区事務所
5.9 (木)	第1回GSE委員会	名鉄グランドホテル
6.11 (火)	新世代委員会準備会議	地区事務所
7.1 (月)	第1回ガバナー補佐会議	ガバナー事務所
7.2 (火)	第1回新世代委員会	地区事務所
7.2 (火)	職業奉仕委員会懇親会	名鉄グランドホテル
7.4 (木)	第1回拡大委員会	ガバナー事務所
7.5 (金)	第1回地区事務所運営委員会	地区事務所
7.6 (土)	クラブ奉仕委員会・会員増強委員会	名鉄グランドホテル
7.6 (土)	地区大会実行委員会	レストラン白山
7.7 (日)	第6回米山学友会（愛知）総会	ホテルキャッスルプラザ
7.8 (月)	ガバナー会議	東京プリンス
7.8 (月)	第1回会員増強委員会	地区事務所
7.9 (火)	第1回新世代委員会	地区事務所
7.10 (水)	第1回環境保全委員会	ウエスティンナゴヤキャッスル
7.10 (水)	第1回地区ロータリー財団合同（6）委員会	名鉄ニューグランドホテル
7.10 (水)	第1回2005国際博委員会	地区事務所
7.11 (木)	第1回インターアクト委員会	地区事務所
7.12 (金)	第1回インターネット委員会	地区事務所
7.13 (土)	第1回地区諮問委員会	名鉄グランドホテル
7.13 (土)～7.14 (日)	インターアクト海外研修事前研修会	地区事務所
7.17 (水)	第1回米山奨学・学友合同委員会	地区事務所
7.18 (木)	第1回国際奉仕委員長会議	名古屋キャッスルホテル
7.18 (木)	第1回拡大委員会	大須観音
7.18 (木)	第1回国際奉仕委員会	地区事務所
7.18 (木)	第1回社会奉仕委員会・RCC委員会	名鉄グランドホテル
7.20 (土)	第13回インターアクト地区協議会	ウエスティンナゴヤキャッスル
7.24 (水)	第1回職業奉仕委員会	地区事務所
7.25 (木)	第2回GSE委員会	地区事務所
7.26 (金)～8.4 (日)	インターアクト海外研修派遣	オーストラリアブリスベン
7.28 (日)	2003-04年度ロータリー財団奨学生のための「ガイダンス」	名古屋国際センター
7.31 (水)	第1回広報委員会	万翠楼
7月上旬	第2回地区事務所運営委員会	地区事務所
7月中旬	第1回RCC委員会	名鉄グランドホテル
7.31 (水)	第1回広報委員会	万翠楼
8.3 (土)	第1回会員増強委員長会議	名鉄ニューグランドホテル
8.4 (日)	RI財団セミナー	東京
8.5 (月)	GSE委員会	スギモト
8.20 (火)	第1回クラブ米山奨学委員会委員長会議	ホテルキャッスルプラザ
8.22 (木)	第1回職業奉仕委員会委員長会議	名鉄ニューグランドホテル
8.23 (金)	地区財団関連委員会座談会	地区事務所
8.24 (土)	青少年交換委員会（帰国報告会）	桜花学園
8.27 (火)	第1回ライラ委員会（新世代委員会合同開催）	地区事務所
8.31 (土)	第1回クラブ奉仕委員会委員長会議	名鉄グランドホテル
9.4 (水)	第1回新世代委員会委員長会議	名古屋マリオットアソシアホテル
9.4 (水)	第3回新世代委員会	地区事務所
9.4 (水)	第2回米山奨学・学友合同委員会	地区事務所
9.7 (土)	第1回地区指名委員会	名鉄グランドホテル
9.9 (月)	広報・雑誌合同委員会委員長会議	ホテルグランコート名古屋
9.11 (水)	第2回環境保全委員会	ウエスティンナゴヤキャッスル
9.11 (水)	第2回2005国際博委員会	地区事務所

2002～2003年度地区主要行事

開催日	会合名	開催場所・備考
2002 9.12 (木)	地区ロータリー財団セミナー	地区事務所
9.12 (木)	第2回国際奉仕委員会	地区事務所
9.12 (木)	第2回環境保全委員会	ウエスティンナゴヤキャッスル
9.13 (金)	第2回インターネット委員会	地区事務所
9.18 (水)	第3回GSE委員会	地区事務所
9.18 (水)	第1回国際奉仕委員長会議	名古屋国際ホテル
9.25 (水)	第1回環境保全委員長会議	ウエスティンナゴヤキャッスル
10.2 (水)	第2回インターアクト委員会	地区事務所
10.5 (土)	米山奨学生・学友合同見学会	盛田株式会社小鈴谷工場
10.7 (月)	第1回地区ロータリー財団委員会	地区事務所
10.8 (火)	第2回ライラ委員会（新世代委員会合同開催）	地区事務所
10.9 (水)	第2回広報委員会	楽
10.10 (木)	第2回国際奉仕委員会	地区事務所
10.16 (水)	第4回GSE委員会	地区事務所
10.17 (木)	歴代地区幹事会	名古屋観光ホテル
10.26 (土)	GSE選考委員会	ガバナー事務所
11.2 (土)	第3回インターアクト委員会	名古屋YMCA
11.4 (月)	RACアクトーズミーティング	名古屋国際会議場
11.7 (木)	第3回米山奨学・学友合同委員会	地区事務所
11.8 (金)	第1回ロータリー財団委員会委員長会議	名鉄ニューランドホテル
11.8 (金)	第3回インターネット委員会	地区事務所
11.13 (水)	第3回2005国際博委員会	地区事務所
11.16 (土)	第3回地区諮問委員会	名鉄グランドホテル
11.16 (土)	地区大会	ウエスティンナゴヤキャッスル
11.17 (日)	〃	〃
11.18 (月)	記念ゴルフ大会	和合ゴルフ場
11.21 (木)	第2回拡大委員会	大須観音
11.21 (木)	第5回GSE委員会	地区事務所
11.27 (水)	第3回環境保全委員会	ウエスティンナゴヤキャッスル
11月中旬	第2回RCC委員会	名鉄グランドホテル
12.11 (水)	第6回GSE委員会	地区事務所
12.23 (月)	米山学友会 忘年会	ホテルキャッスルプラザ
2003 1.9 (木)	第4回インターアクト委員会	地区事務所
1.22 (水)	第4回2005国際博委員会	地区事務所
1.23 (木)	第2回社会奉仕委員会	ホテルキャッスルプラザ
1.23 (木)	第7回GSE委員会	地区事務所
1.25 (土)	第4回地区諮問委員会	名鉄グランドホテル
1.25 (土)	西三河分区IM	碧南信用金庫本店 3F
1月下旬	第3回地区事務所運営委員会	地区事務所
2.1 (土)	2003年度米山奨学生選考会（面接会）	名古屋国際センター
2.6 (木)	2005国際博委員会	ナゴヤキャッスルプラザ
2.12 (水)	第4回環境保全委員会	ウエスティンナゴヤキャッスル
2.16 (日)	南尾張分区IM	名古屋観光ホテル
2.17 (月)	ロータリー財団「DDF選択会議」	地区事務所
2.18 (火)	第5回新世代委員会	地区事務所
2.19 (水)	西名古屋分区IM	名鉄ニューランドホテル
2.19 (水)	第8回GSE委員会	地区事務所
2月中旬	第4回インターネット委員会	地区事務所
2.21 (金)	第1回社会奉仕委員会委員長会議	ホテルキャッスルプラザ
2.21 (金)	次年度地区指導者会議	名鉄観光
2003 2.22 (土)	第5回インターアクト委員会委員長会議	名古屋YMCA

2002～2003年度地区主要行事

開催日	会合名	開催場所・備考
2.22 (土)	西三河中分区IM	豊田コンサートホール・能楽堂
2.23 (日)	2003-04年度ロータリー財団奨学生のための「オリエンテーション」	名古屋国際センター
2.24 (月)	東名古屋分区IM	名古屋東急ホテル
2.26 (水)	地区事務所運営委員会	地区事務所
2.27 (木)	2003～2004年度会長エレクト研修セミナー	名古屋観光ホテル 3F
2.28 (金)	米山奨学期間修了者の歓送会と指導教官への感謝の会	ホテルキャッスルプラザ
2.28 (金)	第4回インターネット委員会	地区事務所
3.5 (水)	第9回GSE委員会	地区事務所
3.8 (土)	西尾張分区IM	ウエスティンナゴヤキャッスル
3.9 (日)	東三河分区IM	新城市文化会館小ホール
3.16 (日)	東尾張分区IM	豊山社会教育センター
3月中旬	ライラ友の会	地区事務所
3.26 (水)	第5回2005国際博委員会	地区事務所
3.27 (木)	第2回環境保全委員会委員長会議	ウエスティンナゴヤキャッスル
3.29 (土)	地区協議会（の為の）指導者会議	名鉄グランドホテル
3.29 (土)	第5回地区諮問委員会	〃
3.29 (土)	第10回GSE委員会	地区事務所
4.8 (火)	第6回新世代委員会（新旧合同）	マリオットアソシアホテル
4.10 (木)	大府RC創立総会	大府商工会議所
4.17 (木)	岡崎東30周年記念	名鉄岡崎ホテル
4.23 (水)	2005国際博委員会	地区事務所
4.24 (木)	国際奉仕委員長会議	マリオットアソシアホテル
4.27 (日)	地区協議会	ホテル日航豊橋
4月	研究グループ交換会（オーストラリア）派遣	オーストラリア
4月中旬	ライラ友の会	地区事務所
4.24 (水)	第4回米山奨学・学友合同委員会	地区事務所
4.24 (木)	第2回国際奉仕委員会委員長会議	名古屋キャッスルホテルプラザ
4.25 (木)	2004-05年度ロータリー財団奨学生「最終選考」	地区事務所
4.27 (日)	2003～2004年度地区協議会	ホテル日航豊橋
5.9 (金)	第2回ガバナー補佐会議	ガバナー事務所
5.10 (土)	尾西45周年記念	西尾文化会館
5.10 (土)～11(日)	ローターアクト地区年次大会	尾西グリーンプラザ
5.11 (日)	財団学友総会及財団奨学生壮行会	ホテルキャッスルプラザ
5.17 (土)～18 (日)	第2回新世代委員会委員長会議（ライラセミナー）	愛知労働研修セミナー
5.18 (日)	2004-05年度財団奨学生面接試験	名古屋国際センター
5.20 (火)	西春日井RC姉妹提携調印式	SARSのため延期
5.22 (木)	第3回拡大委員会	大須観音
5.25 (日)	津島50周年記念	ウエスティンナゴヤキャッスル
6.11 (水)	第6回2005国際博委員会	地区事務所
6.13 (金)	GSE帰国報告会	名古屋東急ホテル
6.14 (土)	第6回地区諮問委員会	名鉄グランドホテル
6.14 (土)	地区役員&会長幹事懇親会	〃
6.18 (水)	第5回環境保全委員会	ウエスティンナゴヤキャッスル
6.18 (水)	第2回地区ロータリー財団合同（6）委員会	キャッスルプラザホテル
6.10 (火)	第8回新世代委員会	地区事務所
6.29 (日)	大府RCチャーターナイト	マリオットアソシア
6月下旬	第4回地区事務所運営委員会	地区事務所

2002～2003年度 年間出席率・会員増強一覽表

分 区	クラブ名	年間 出席率	会 員 数			女 性
			2002年 7月1日	2003年 6月末日	増減数	
南尾張分 区	半 田	99.34	70	68	△ 2	4
	常 滑	96.64	59	58	△ 1	0
	東 海	92.16	55	56	1	3
	東 知 多	92.88	62	25	△ 37	0
	半 田 南	91.54	58	54	△ 4	1
	知 多	90.75	36	33	△ 3	0
	大 府	91.83		28	28	0
	7 RC		340	322	△ 18	8
西尾張分 区	一 宮	99.44	80	80	0	0
	津 島	98.88	80	78	△ 2	1
	尾 西	96.73	42	40	△ 2	0
	稲 沢	93.75	65	61	△ 4	0
	あ ま	96.96	93	91	△ 2	0
	西 春 日 井	97.41	40	38	△ 2	2
	尾 張 中 央	91.96	51	48	△ 3	0
	一 宮 北	93.30	63	61	△ 2	0
	一 宮 中 央	95.91	64	61	△ 3	5
	9 RC		578	558	△ 20	8
東尾張分 区	瀬 戸	100.00	82	82	0	4
	犬 山	99.12	84	87	3	0
	江 南	91.34	67	64	△ 3	1
	小 牧	82.54	70	74	4	2
	春 日 井	98.48	80	75	△ 5	4
	尾 張 旭	98.22	46	34	△ 12	0
	名 古 屋 空 港	99.93	54	52	△ 2	0
	瀬 戸 北	99.85	74	75	1	3
	岩 倉	97.66	27	21	△ 6	0
	豊 山 - 城 北	93.49	35	36	1	1
	愛 知 長 久 手	83.33	20	22	2	2
	11RC		639	622	△ 17	17
西名古屋分 区	名 古 屋	93.07	197	195	△ 2	0
	名 古 屋 西	91.29	118	112	△ 6	0
	名 古 屋 南	96.21	121	114	△ 7	0
	名 古 屋 み な と	99.16	99	89	△ 10	0
	名 古 屋 東 南	96.79	81	81	0	5
	名 古 屋 中	98.82	145	139	△ 6	0
	名 古 屋 瑞 穂	96.56	81	77	△ 4	0
	名 古 屋 大 須	93.57	68	67	△ 1	0
	名 古 屋 栄	98.88	80	78	△ 2	0
	名 古 屋 名 駅	96.28	101	99	△ 2	2
	名 古 屋 名 南	98.90	80	82	2	14
	名 古 屋 西 南	98.50	55	52	△ 3	7
	12RC		1226	1185	△ 41	28

地区内クラブ数 80RC

2002. 7. 1 会員数	5,737名
2002. 6.30会員数	5,505名
うち女性会員数	122名
会員増減数	▲ 231名
年間平均出席率	95.92%

分 区	クラブ名	年間 出席率	会 員 数			女 性
			2002年 7月1日	2003年 6月末日	増減数	
東名古屋分 区	名 古 屋 北	99.02	105	99	△ 6	0
	名 古 屋 東	94.25	98	85	△ 13	0
	名 古 屋 守 山	94.31	69	67	△ 2	5
	名 古 屋 和 合	100.00	99	95	△ 4	0
	名 古 屋 名 東	100.00	75	65	△ 10	5
	名 古 屋 名 北	98.30	56	53	△ 3	8
	名 古 屋 千 種	96.57	69	68	△ 1	6
	名 古 屋 昭 和	98.05	71	65	△ 6	0
	名 古 屋 錦	90.92	41	37	△ 4	8
	名 古 屋 東 山	95.32	58	60	2	1
	10RC		741	694	△ 47	33
東三河分 区	豊 橋	97.78	118	120	2	4
	蒲 郡	92.86	68	67	△ 1	0
	豊 橋 北	97.14	105	105	0	2
	豊 川	97.68	75	69	△ 6	0
	田 原	90.80	70	60	△ 10	1
	豊 橋 南	98.64	68	65	△ 3	0
	新 城	92.39	68	68	0	0
	渥 美	84.86	43	39	△ 4	0
	奥 三 河	92.01	35	29	△ 6	3
	豊 川 宝 飯	96.33	58	54	△ 4	0
	豊橋ゴールデン	93.11	71	71	0	0
	田原パシフィック	94.46	71	71	0	0
	豊 橋 東	100.00	51	48	△ 3	0
	13RC		901	866	△ 35	10
西三河中分 区	岡 崎	99.20	109	103	△ 6	1
	豊 田	98.35	85	77	△ 8	0
	岡 崎 南	98.62	108	106	△ 2	3
	豊 田 西	99.93	97	101	4	0
	岡 崎 東	97.88	90	80	△ 10	1
	豊 田 東	97.81	85	80	△ 5	0
	岡 崎 城 南	99.20	75	78	3	0
	豊 田 三 好	91.15	27	26	△ 1	3
	豊 田 中	98.65	57	52	△ 5	3
	9 RC		733	703	△ 30	11
西三河分 区	刈 谷	100.00	92	82	△ 10	0
	安 城	93.37	71	69	△ 2	1
	西 尾	99.09	76	77	1	1
	碧 南	98.54	76	73	△ 3	0
	一 色	98.81	42	37	△ 5	0
	高 浜	99.65	48	44	△ 4	2
	知 立	92.19	64	63	△ 1	0
	西尾KIRARA	99.21	61	63	2	0
	三 河 安 城	95.95	49	47	△ 2	3
	9 RC		579	555	△ 24	7
	地区合計		5737	5505	△ 232	122

2002～2003年度 ポール・ハリス・フェロー認証者

クラブ	名前
南尾張分区分	
常滑	伊奈一郎
常滑	井上義春
常滑	伊藤実朗
常滑	角野濱照
東海	増岡達一
東知	小島文男
半田	内藤剛
半田	中井民雄
知多	虎溪常典
知多	久野完治
知多	鈴木伸政
知多	木下勝美
知多	中村恭忠
西尾張分区分	
一宮	飯田清春
一宮	野村章夫
一宮	近藤文彦
一宮	村川文穂
一宮	森初男
一宮	岩田功
一宮	柳原譲
一宮	丹羽健
一宮	日野正美
一宮	浅井雅高
一宮	廣瀬雅美
一宮	木村実
一宮	野木森榮
一宮	猪子誠児
一宮	後藤尚史
一宮	近藤俊彦
一宮	土川保夫
一宮	稲川明俊
一宮	佐藤敬治
一宮	北鈴良彰
一宮	矢野尚彦
あま	山田幹夫
あま	井村安雄
あま	川田實
西春日井	小澤澄子
尾張中央	新居均
尾張中央	高田芳次郎
一宮中央	木全智枝子
東尾張分区分	
瀬戸	森脇文直
瀬戸	加藤陽一
瀬戸	野田正治
瀬戸	横山繁樹
犬山	青山佳高
小牧	服部智謙
春日井	高木和良
尾張旭	箕輪孝巳
名古屋空	内海辰巳
瀬戸北	成田一成
瀬戸北	伊藤光臣
岩倉	井上隆義
豊山-城北	宮嶋賢一
豊山-城北	鈴木康弘
西名古屋分区分	
名古屋	岡田一男
名古屋	桑島久夫
名古屋	福沢孝夫

クラブ	名前
名古屋	日野哲也
名古屋	梶田進
名古屋	村瀬忠雄
名古屋	富田英之
名古屋西	横山健一
名古屋西	片桐清志
名古屋南	馬場駿吉
名古屋南	岩田崇一
名古屋南	木戸長一郎
名古屋みなと	伊藤文雄
名古屋みなと	金子暁男
名古屋東南	後藤正司
名古屋東南	下郷卓弥
名古屋東南	神保成章
名古屋東南	中村保泉
名古屋中	近藤雄泉
名古屋中	深田正倫
名古屋中	菅原正倫
名古屋中	岡野剛久
名古屋大須	鳥澤康広
名古屋大須	西川広義
名古屋栄	伊藤與朗
名古屋栄	長瀬諭
名古屋名駅	大橋昭治
名古屋名駅	寺島洋雄
名古屋名駅	門永幸祐
名古屋名駅	上田敬博
名古屋西南	西川孝子
名古屋西南	鈴木美恵子
名古屋西南	川崎美恵子
東名古屋分区分	
名古屋北	柴田幸男
名古屋東	大伴勝彦
名古屋東	酒井義充
名古屋和合	清水昌一
名古屋和合	今村孝治
名古屋名東	寛久俊
名古屋名東	米山育生
名古屋名東	中村公彦
名古屋名東	北村正光
名古屋名東	藤野進
名古屋名東	加藤常文
名古屋名東	坂本宏充
名古屋千種	佐久間良治
名古屋昭和	木下実
名古屋昭和	藤谷伸吉
名古屋昭和	河合勇夫
名古屋錦	前田元弘
名古屋錦	足立恒一
東三河分区分	
豊橋	神野吾郎
豊橋	福井敬
蒲郡	藤田喜一郎
蒲郡	畑川馨雄
豊橋北	松井由次
豊橋川	平松長之助
豊橋南	石原靖雄
新城	岩崎章
新城	中島忠幸
渥美	彦坂育甫
田原パシフィック	大久保肇
田原パシフィック	河合健一
田原パシフィック	富永潤

クラブ	名前
田原パシフィック	彦坂雄三
西三河中分区分	
岡崎	岩間信予詞
岡崎	服部憲明
岡崎	岩月昭佳
豊田	松井勇美
豊田	天野勝美
豊田	岡田勝美
豊田	鈴木万衛
豊田	木下桂一
豊田	奥田清仁
豊田	梅村正明
豊田	鈴木元弘
豊田	加藤直樹
豊田	深津高康
豊田	杉浦敏夫也
豊田	梅村泰弘
豊田	深見富朗
岡崎南	近藤千雅
岡崎南	藤田正彦
岡崎南	太田進造
岡崎南	安藤幸司
岡崎南	杉本義安
豊田西	近藤英茂
豊田西	塚本茂樹
豊田西	伊藤慎一
豊田西	柴田勇
豊田東	加藤連治
豊田東	加藤千尋
岡崎城南	吉倉勝二
岡崎城南	新欣也
岡崎城南	細井正治
岡崎城南	松野敏豊
岡崎城南	鈴木野賢一
岡崎城南	青山幸市
岡崎城南	山本寿仁
岡崎城南	長坂博彦
豊田三好	岡田佳大
豊田中	桜井博
豊田中	和泉房枝
豊田中	小野朝康
豊田中	福岡輝夫
豊田中	中垣幸
西三河分区分	
刈谷	杉浦世志朗
刈谷	近藤俊行
刈谷	吉原孝彦
刈谷	盛田豊一
安城	杉山勝宏
碧南	平岩辰之彦
碧南	加藤雪雄
高浜	奥都築伝七
高浜	田代清一
知立	磯貝一己
知立	高村睦浩
知立	兵藤隆美
知立	水野吉樹
西尾KIRARA	清克行
西尾KIRARA	米津長治
西尾KIRARA	下谷七郎

2002～2003年度 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー認証者

クラブ	名前
南尾張分区分	
半田	小栗利朗
半田	関明生
半田南	竹内満寿夫
半田南	都築延男
半田南	日比義郎
半田南	石田公美
半田南	新美茂
西尾張分区分	
あま	浅野多喜男
西春日井	守野暢洋
東尾張分区分	
犬山	武山勇夫
尾張旭	奥谷博俊
尾張旭	伊藤乞
尾張旭	安藤公爾
瀬戸北	本多敬文
豊山ー城北	前野漠
豊山ー城北	太田達夫
西名古屋分区分	
名古屋みなと	藤田敬三
名古屋みなと	酒井優
名古屋みなと	深谷友尋
名古屋東南	各務芳樹
名古屋瑞穂	近藤雄亮
名古屋名駅	日比野三吉彦
名古屋名南	石川房江
東名古屋分区分	
名古屋北	田中康夫
名古屋北	岩月忠和
名古屋北	松永亮
名古屋北	中島実

クラブ	名前
名古屋北	後藤吉夫
名古屋北	伊澤嘉朗
名古屋北	浦野三男
名古屋東	澤村広
名古屋東	増田浩男
名古屋東	稲田萬吉
名古屋東	本田伸太郎
名古屋東	加藤保時
名古屋東	棚橋鎌次
名古屋東	岸田正昭
名古屋東	尾関重雄
名古屋東	林雅史
名古屋東	加藤坂夫
名古屋東	深川白人
名古屋守山	徳永和人
名古屋守山	三浦英二
名古屋和合	柏木順壹
名古屋和合	森武保
名古屋和合	天野俣明
名古屋名東	坂本精志
名古屋千種	池森由幸
名古屋昭和	細野恭弘
名古屋昭和	末岡脩裕
名古屋昭和	片岡裕力
名古屋昭和	大瀬康之
名古屋錦	伊藤康喜
名古屋東山	濱田康喜
東三河分区分	
豊橋	大島照夫
豊橋	山本善嗣
豊橋	成田嘉則
豊橋	成田真康

クラブ	名前
豊橋北	小柳津啓一郎
豊橋北	窪田善一
豊橋川	宮地信尚
豊橋川	鈴木榮一
豊橋川	大橋平治
豊橋原	藤井國弘
豊橋ゴールデン	高林保夫
豊橋ゴールデン	小野田洋二
田原パシフィック	内柴義郎
西三河中分区分	
岡崎	菅井龍一
岡崎	三嶋勉
岡崎	黒河陽
岡崎	中野敏雄
岡崎	小島靖郎
岡崎	林和夫
岡崎	吉川正敏
岡崎南	早川弘三
岡崎東	永田和氏
岡崎東	稲吉要次
岡崎南	神谷直三
岡崎城南	永田祐
西三河分区分	
刈谷	野村重彦
碧南	加藤良邦
一色	小出和巳
一色	長田治隆
一色	三矢隆
一色	高須邦治
知立	齊藤吉博
知立	加藤量平

2002～2003年度 ベネファクター認証者

クラブ	名前
南尾張分区分	
なし	なし
西尾張分区分	
一宮	野村章夫
あま	前田重廣
東尾張分区分	
犬山	小川征一
小牧	小山田静夫
西名古屋分区分	
名古屋	橋正聿
名古屋	石田喜樹
名古屋	加藤千磨
名古屋南	鈴木輝彦
名古屋みなと	内藤昌裕
名古屋中	山口道夫
名古屋瑞穂	高須洋志

クラブ	名前
名古屋瑞穂	吉木洋二
名古屋大須	横井衛
名古屋名南	新原尚
名古屋西南	藤田守彦
名古屋西南	矢野雄三
東名古屋分区分	
名古屋北	堀田正夫
名古屋錦	河北英次
名古屋錦	根元憲生
名古屋東山	松野一彦
東三河分区分	
豊橋	紅林辰郎
豊橋	伊藤松太郎
田原	富田雅則
新城	瀧川正喜
豊橋ゴールデン	松崎進

クラブ	名前
田原パシフィック	尾原脩
田原パシフィック	加藤武紀
西三河中分区分	
岡崎	杉浦皓
豊田	藤井伸三
岡崎東	小野文憲
岡崎東	成瀬尚勝
豊田中	山下哲夫
西三河分区分	
西尾	高木昌一
西尾	伊藤信吾
西尾	松井康
西尾	杉浦義夫
碧南	長田昌昇
碧南	中島良
三河安城	石原勝成

2004年度ロータリー財団国際親善奨学生候補者一覧

☆1 学年度奨学生（7名）

氏 名	性別	年齢	出身（在籍）大学	研究分野	国 名	推薦RC	カウンセラー
山 口 慶 太	男	25	国立音楽大学	声 楽	イ タ リ ア	瀬 戸 北	加藤 恒彦
北 村 恵 美	女	29	早稲田大学（博）	政 治 学	イ タ リ ア	名古屋東南	伊藤 敏
伊 藤 さやか	女	21	津 田 塾 大 学	教 育	カ ナ ダ	名古屋昭和	山田 敏雄
牧 野 茜	女	19	名古屋市立大学	国 際 文 化 学	フ ラ ン ス	名古屋昭和	藤谷 伸吉
入 江 和 彦	男	30	名古屋工業大学	材 料 工 学	イ ン グ ラ ン ド	一 色	牧野 伸治
小 島 基 洋	男	27	京都大学（博）	英 文 学	アイルランド	豊 橋	青木 公貞
鈴 木 葉菜子	女	27	愛知県立芸術大学	スペースデザイン	ド イ ツ	蒲 郡	小池 高弘

☆マルチマイヤー2年奨学生（7名）

氏 名	性別	年齢	出身（在籍）大学	研究分野	国 名	推薦RC	カウンセラー
矢 頭 史 郎	男	21	一 橋 大 学	社 会 科 学	カ ナ ダ	岡 崎	杉浦 皓
松 井 宏	男	22	横浜国立大学（修）	映 画	フ ラ ン ス	岡 崎	杉浦 皓
林 郁 夫	男	34	東北大学工学部	材 料 工 学	ア メ リ カ	豊田三好	岡田 佳大
村 岡 研 輔	男	26	早稲田大学商学部	商 学	ア メ リ カ	名古屋東山	早川 和男
安 江 知 子	女	28	南山大学経営学部	経 営 学	ア メ リ カ	瀬 戸	松原 耕平
福 岡 麻 子	女	23	名古屋大学（修）	ド イ ツ 文 学	オーストリア	瀬 戸	松原 耕平
跡 部 雄 介	男	35	九州大学（修）	機 械 工 学	ア メ リ カ	知 立	山田 哲夫

2002～2003年度 米山記念奨学会 奨学生名簿

氏 名	性別	国籍	大学名	専 攻	学 年	指 導 教 員	世話クラブ	カウンセラー	期間
新 奨 学 生									
尤 銘 煌	男	台 湾	愛知学院大学	日 本 文 化	博士3	小笠原 真教授	津 島	三谷栄一	1年
鄭 賢 貞	女	韓 国	愛知教育大学	学 校 教 育	修士2	岡田 安代教授	稲 沢	伊串 惇	1年
尹 小 儉	男	中 国	中京大学	体 育 学	博士2	田中 豊穂教授	小 牧	秦野 滋	2年
グエン・ティー・フーン・チャー	女	ベトナム	中部大学	国 際 関 係 学	修士2	安達 隆一教授	名古屋みなと	田島伸也	1年
アディカリ, インドゥ・サラマ	女	ネパール	中部大学	情 報 工 学	学部3	阪田 泉助教授	半 田	鈴村せつ子	2年
テ ィ ン ・ タ イ ッ	男	ミャンマー	豊橋技術科学大学	機械システム工学	学部3	柳田 秀記教授	豊 橋	神野紀郎	2年
デハ'プ'ラ'ア'チ'リ'ダ', モハ'サ'マン'ク'マ'ラ'ハ'マ'シ'リ	男	スリランカ	豊橋技術科学大学	電気・電子工学	学部3	澤田 和明教授	豊 橋 南	磯村秀樹	2年
フ ン グ ・ ニ ュ ン ・ ド ク	男	ベトナム	豊橋技術科学大学	物 質 工 学	修士1	亀頭 直樹教授	豊川宝飯	森下良三	2年
李 冠 平	男	中 国	豊橋技術科学大学	機 能 材 料 工 学	博士2	西宮 伸幸助教授	豊橋ゴールデン	渡辺久祐	2年
呉 世 雄	男	韓 国	豊橋技術科学大学	環境・生命工学	博士2	金 熙濱助教授	田原パ'シ'フィ'ック	鈴木達司	2年
鄭 光 敏	男	韓 国	名古屋大学	社会経済システム	博士2	平川 均教授	半 田 南	佐藤隆史	2年
銭 峰	男	中 国	名古屋大学	産業経営システム	博士2	岸田 民樹教授	東 海	小嶋洋一	2年
蔡 展 維	男	台 湾	名古屋大学	産業経営システム	博士2	岸田 民樹教授	岡 崎	水野周久	2年
クアン・ティ・フーン	女	ベトナム	名古屋大学	保 健 学	学部3	森田せつ子教授	豊 田 中	深田一弘	2年
張 潤	男	中 国	名古屋大学	分子総合医学	医博4	山内 一信教授	豊田三好	永井光彦	1年

2002～2003年度 米山記念奨学会 奨学生名簿

氏 名	性別	国籍	大学名	専 攻	学 年	指 導 教 員	世話クラブ	カウンセラー	期間
新 奨 学 生									
パンマワン・ゴンケオ	男	ラオス	名古屋大学	土 木 工 学	博士2	田辺 忠顕教授	名古屋南	澤田壽之	2年
カシム, モハマド・アブル	男	バングラデシュ	名古屋大学	電 子 工 学	博士3	森田 慎三助教授	名古屋西	宮田紀昭	1年
金 植	男	韓 国	名古屋大学	生 物 圏 資 源 学	博士2	竹中 千里教授	名古屋瑞穂	増田盛英	2年
ミア, モハマッド・カスロ	男	バングラデシュ	名古屋大学	国 際 開 発	博士3	大塚 豊教授	名古屋西南	安江英雄	1年
ローシアナ	女	インドネシア	名古屋大学	国 際 開 発	博士2	西村 美彦教授	名古屋空港	伊藤幸調	2年
ティシヤアモンジン, ヌンヌット	女	タイ	名古屋大学	国際コミュニケーション	修士2	中條 直樹教授	東 知 多	熊澤 岌	1年
ヴィラバタニラーノ, ケマバック	女	タイ	名古屋大学	国 際 開 発	修士2	岡本 由美子助教授	知 立	石田喜男	1年
李 欣 怡	女	台 湾	名古屋大学	日 本 言 語 文 化	博士2	吉田 香織助教授	名古屋栄	原 常之	2年
朴 吉 在	男	韓 国	名古屋工業大学	物 質 工 学	博士2	野上 正行教授	犬 山	加藤健司	2年
孫 程	男	中 国	名古屋工業大学	電 子 情 報 工 学	修士2	田坂 修二教授	知 多	平松典保	1年
韓 在 熙	女	韓 国	名古屋市立大学	人 間 文 化	博士2	丹羽 孝教授	瀬 戸 北	高島鋭朗	2年
宝 音 図	男	中 国	名古屋市立大学	生 薬 学	博士2	水上 元教授	名古屋名南	横井信子	2年
イライオ・フェルナンデス, ロサリオ・イサベル	女	ペルレー	名城大学	電 気 電 子 工 学	修士2	内藤 克彦教授	尾張中央	住川誠一	1年
ファン・ドク・アン・ミン	男	ベトナム	名城大学	経 済 学	修士2	佐々木 建教授	名古屋名東	坂本精志	1年
梅 琳	男	中 国	名城大学	農 学	修士2	松久 次雄教授	岡崎城南	杉浦節雄	1年
継 続 奨 学 生									
呉 岳 樺	男	台 湾	愛知学院大学	日 本 文 化	博士3	鏡味 明克教授	一 宮 北	荻本鉄夫	2年
康 林	男	中 国	中京大学	国 文 学	博士3	佐藤 房儀教授	名古屋北	渡邊嘉昭	2年
ルビス, ムハンマド・ユスフ・サハリサ	男	インドネシア	豊橋技術科学大学	物 質 工 学	修士2	亀頭 直樹教授	豊 橋 北	岡田省司	2年
タン・タン・コック	男	ベトナム	豊橋技術科学大学	建 設 工 学	修士2	角 徹三教授	田 原	大河直樹	2年
サイトウ・ウサマ・マン・エム・ティ	男	バングラデシュ	豊橋技術科学大学	物 質 工 学	学部4	神野 清勝教授	豊 川	竹本尚美	2年
ホアハ・オ, リー・ワメン	男	ラオス	豊橋技術科学大学	エコロジー工学	学部4	DEL CARPIO講師	豊 橋 東	伊藤一義	2年
金 如 根	男	中 国	名古屋大学	政 治 学	博士3	市橋 克哉教授	名古屋守山	橋本浩一	2年
金 慶 美	女	韓 国	名古屋大学	社 会 環 境 学	博士3	伊藤 義美教授	名古屋大須	山田邦彦	2年
金 孝 政	男	韓 国	名古屋大学	物 質 制 御 工 学	博士3	椿 淳一郎教授	岡 崎 東	柴田健吉	2年
李 庚 晃	男	韓 国	名古屋大学	材料プロセス工学	博士3	高井 治教授	あ ま	岡本重夫	2年
ナム, バンガラ・プリタ・ルサ・ティ・ソット	男	スリランカ	名古屋大学	国 際 協 力	修士2	安田 信之教授	一 宮	加藤数也	2年
趙 青	女	中 国	名古屋大学	日 本 言 語 文 化	博士3	福田 真人教授	西 尾	小笠原金蔵	2年
C Y 奨 学 生									
金 秀 英	女	韓 国	名古屋外国語大学	日 本 語 教 育	博士4	水谷 修教授	名古屋名駅	増田 裕	1年
李 黎 明	男	中 国	中京大学	社 会 学	博士4	日比野省三教授	一 宮 中央	鹿島兼一	6ヶ月
メハット, シェリフ	男	米 国	名古屋大学	日 本 言 語 文 化	博士4	福田 真人教授	尾 張 旭	笹田博茂	6ヶ月
朴 相 俊	男	韓 国	名古屋大学	建 築 学	博士4	谷川 雄恭教授	春 日 井	伊藤正之	1年
任 樹	女	韓 国	名古屋大学	日 本 言 語 文 化	博士4	近藤 健二教授	江 南	伊藤文仁	1年
張 遠 宜	男	中 国	名古屋大学	産業経営システム	博士4	友杉 芳正教授	常 滑	市田弘治	6ヶ月
庄 兵	男	中 国	名古屋大学	人 文 学	博士4	竹内 弘行教授	名古屋東	水野 勤	1年
鄭 智 元	男	台 湾	名古屋大学	生 物 機 能 工 学		小林 猛教授	豊 田	岩瀬邦男	3ヶ月

2002～2003年度 米山寄付金納入クラブ別明細表

2760地区

2003年06月30日現在（単位：円）

クラブ名	一人当り 平均寄付額	普通寄付金 単価(年額)	2002/07月～2003/06月			過 去 累 計 額		
			普通寄付金	特別寄付金	合 計	普通寄付金	特別寄付金	合 計
愛知長久手	10,000	4,300	94,600	105,400	200,000	94,600	105,400	200,000
あ ま	14,897	3,500	325,500	1,060,000	1,385,500	7,181,250	22,396,000	29,577,250
安 城	15,558	4,000	278,000	780,000	1,058,000	6,611,700	23,881,000	30,492,700
渥 美	5,395	4,000	172,000	60,000	232,000	4,693,100	3,890,000	8,583,100
尾 西	5,250	5,000	210,000	0	210,000	5,257,750	3,535,000	8,792,750
知 立	9,507	4,000	258,000	360,000	618,000	2,489,750	9,010,000	11,499,750
知 多	19,000	4,000	144,000	540,000	684,000	2,236,000	3,365,000	5,601,000
蒲 郡	27,044	4,000	272,000	1,567,000	1,839,000	5,935,900	15,585,500	21,521,400
半 田	31,154	4,000	282,000	1,930,000	2,212,000	6,304,200	23,825,610	30,129,810
半 田 南	8,836	4,000	226,000	260,000	486,000	3,712,000	14,723,350	18,435,350
碧 南	26,217	5,000	385,000	1,660,000	2,045,000	7,363,750	20,870,500	28,234,250
東 知 多	13,892	4,000	236,000	542,000	778,000	4,326,950	14,005,708	18,332,658
一 宮	23,392	4,000	318,000	1,530,000	1,848,000	7,697,400	19,777,801	27,475,201
一 宮 中 央	20,327	4,000	250,000	990,000	1,240,000	2,638,500	9,255,000	11,893,500
一 宮 北	18,193	4,000	250,000	878,000	1,128,000	6,215,850	14,184,260	20,400,110
稲 沢	4,096	4,000	254,000	0	254,000	5,551,450	13,513,500	19,064,950
犬 山	16,619	4,000	336,000	1,060,000	1,396,000	6,107,500	24,431,917	30,539,417
一 色	20,052	4,000	162,000	600,000	762,000	4,004,200	10,751,000	14,755,200
岩 倉	3,718	3,500	89,250	0	89,250	2,701,000	4,594,000	7,295,000
刈 谷	10,704	4,000	362,000	590,667	952,667	7,988,000	21,910,000	29,898,000
春 日 井	30,725	4,500	360,000	2,098,000	2,458,000	8,044,700	19,762,600	27,807,300
小 牧	8,857	4,000	280,000	340,000	620,000	5,493,200	17,626,000	23,119,200
江 南	26,328	4,000	264,000	1,500,000	1,764,000	6,038,300	15,956,082	21,994,382
三 河 安 城	27,063	4,000	192,000	1,080,000	1,272,000	544,000	3,040,000	3,584,000
名 古 屋	10,679	4,000	812,000	1,420,000	2,232,000	23,897,900	37,201,000	61,098,900
名古屋千種	9,652	4,000	276,000	390,000	666,000	4,459,000	12,400,000	16,859,000
名古屋東	16,688	4,000	382,000	1,170,000	1,552,000	9,396,200	22,143,000	31,539,200
名古屋東山	13,218	6,000	366,000	480,000	846,000	1,138,000	6,660,000	7,798,000
名古屋北	10,019	4,000	418,000	624,000	1,042,000	9,794,600	27,900,000	37,694,600
名古屋空港	4,488	4,000	216,000	26,395	242,395	5,464,750	16,015,196	21,479,946
名古屋名駅	28,588	4,000	406,000	2,510,000	2,916,000	4,168,500	15,380,000	19,548,500
名古屋名北	7,423	4,000	216,000	170,000	386,000	4,838,750	21,532,000	26,370,750
名古屋名南	21,925	4,000	326,000	1,450,000	1,776,000	3,884,000	18,300,000	22,184,000
名古屋名東	12,563	4,000	292,000	600,000	892,000	4,998,500	29,867,834	34,866,334
名古屋南	26,813	4,000	488,000	2,810,000	3,298,000	11,715,000	27,820,000	39,535,000
名古屋みなと	12,821	4,000	388,000	830,000	1,218,000	10,374,500	28,415,000	38,789,500
名古屋瑞穂	12,037	5,000	405,000	570,000	975,000	7,411,000	33,705,500	41,116,500
名古屋守山	7,446	4,000	276,000	237,800	513,800	8,093,300	22,031,256	30,124,556
名古屋中	12,874	3,000	432,000	1,409,000	1,841,000	10,583,750	44,992,000	55,575,750
名古屋西	9,466	4,000	476,000	660,000	1,136,000	13,873,450	17,100,500	30,973,950
名古屋錦	16,000	4,000	160,000	480,000	640,000	1,711,000	8,410,000	10,121,000

2002～2003年度 米山寄付金納入クラブ別明細表

クラブ名	一人当り 平均寄付額	普通寄付金 単価(年額)	2002/07月～2003/06月			過 去 累 計 額		
			普通寄付金	特別寄付金	合 計	普通寄付金	特別寄付金	合 計
名古屋大須	32,529	4,000	272,000	1,940,000	2,212,000	5,236,250	25,748,000	30,984,250
名古屋栄	13,918	3,500	283,500	830,000	1,113,500	2,925,750	13,240,000	16,165,750
名古屋西南	4,075	4,000	216,000	0	216,000	1,714,000	6,230,000	7,944,000
名古屋昭和	14,202	4,000	280,000	700,000	980,000	2,810,000	14,050,000	16,860,000
名古屋東南	6,037	6,000	483,000	0	483,000	10,704,350	15,737,500	26,441,850
名古屋和合	22,880	4,000	398,000	1,890,000	2,288,000	7,923,000	28,360,188	36,283,188
西春日井	6,176	4,000	160,000	87,050	247,050	4,666,750	19,501,571	24,168,321
西尾	25,131	5,000	380,000	1,530,000	1,910,000	6,406,650	26,450,515	32,857,165
西尾KIRARA	21,540	4,000	244,000	1,070,000	1,314,000	2,523,500	7,700,000	10,223,500
岡崎	13,360	3,500	376,250	1,040,000	1,416,250	8,470,550	32,077,640	40,548,190
岡崎東	27,701	4,500	410,000	2,138,520	2,548,520	5,859,500	31,884,260	37,743,760
岡崎城南	8,753	4,000	304,000	370,000	674,000	3,538,000	9,538,500	13,076,500
岡崎南	8,311	3,000	321,000	560,000	881,000	6,827,650	28,580,000	35,407,650
奥三河	4,258	4,000	132,000	0	132,000	3,573,750	1,621,000	5,194,750
大府	4,258	0	0	0	0	0	0	0
尾張旭	18,024	4,000	174,000	565,000	739,000	4,478,300	19,813,087	24,291,387
尾張中央	3,030	3,000	151,500	0	151,500	2,495,500	8,627,523	11,123,023
瀬戸	14,078	4,300	352,600	830,000	1,182,600	6,139,750	18,817,229	24,956,979
瀬戸北	18,369	6,000	441,000	900,000	1,341,000	5,864,750	13,044,800	18,909,550
新城	19,962	5,000	337,500	1,000,000	1,337,500	4,425,450	9,722,000	14,147,450
田原	10,428	4,000	280,000	450,000	730,000	5,153,100	9,660,200	14,813,300
田原パシフィック	10,669	4,000	288,000	490,900	778,900	2,801,000	8,184,300	10,985,300
高浜	6,708	4,000	192,000	130,000	322,000	4,348,200	7,218,538	11,566,738
常滑	17,066	4,000	244,000	780,000	1,024,000	6,259,450	10,810,000	17,069,450
東海	6,181	4,000	220,000	120,000	340,000	5,578,750	13,489,630	19,068,380
豊橋	9,133	4,000	476,000	620,000	1,096,000	10,126,450	38,857,863	48,984,313
豊橋ゴールデン	3,521	3,500	246,500	0	246,500	3,503,500	15,260,000	18,763,500
豊橋東	11,459	3,200	160,000	401,500	561,500	955,000	3,191,500	4,146,500
豊橋北	14,914	4,000	420,000	1,146,000	1,566,000	8,681,150	26,373,335	35,054,485
豊橋南	4,000	4,000	272,000	0	272,000	5,764,550	14,878,748	20,643,298
豊川	18,800	4,000	300,000	1,110,000	1,410,000	5,521,000	25,280,000	30,801,000
豊川宝飯	7,577	3,500	199,500	240,000	439,500	2,831,750	18,770,000	21,601,750
豊田	20,896	3,000	258,000	1,560,000	1,818,000	6,597,900	23,364,000	29,961,900
豊田東	6,407	3,000	249,000	270,000	519,000	4,671,000	23,170,000	27,841,000
豊田三好	5,230	4,000	106,000	30,000	136,000	1,268,750	3,100,000	4,368,750
豊田中	19,390	3,000	166,500	900,000	1,066,500	492,000	3,050,000	3,542,000
豊田西	7,755	3,000	295,500	480,000	775,500	6,025,750	13,390,000	19,415,750
豊山－城北	13,428	4,000	140,000	330,000	470,000	3,667,500	11,273,225	14,940,725
津島	24,177	4,000	320,000	1,590,000	1,910,000	7,806,750	13,795,010	21,601,760
その他	24,177	0	0	0	0	0	516,650	516,650
合 計			22,884,700	61,467,232	84,351,932	443,670,250	1,334,245,326	1,777,915,576

2002～2003年度 米山寄付金納入地区別明細表

2003年06月30日現在（単位：円）

地 区	2002/07月～2003/06月			地 区	地 区	過 去 累 計 額		
	普通寄付金	特別寄付金	合 計			普通寄付金	特別寄付金	合 計
2500	6,401,850	11,873,000	18,274,850	2,922	6,254	175,193,785	218,994,516	394,188,301
2510	10,147,300	24,524,246	34,671,546	3,470	9,992	265,735,400	432,191,135	697,926,535
2520	4,434,500	3,497,977	7,932,477	1,544	5,138	113,207,175	68,555,886	181,763,061
2530	11,275,500	28,457,738	39,733,238	2,799	14,196	209,898,150	336,631,404	546,529,554
2540	3,327,250	3,557,461	6,884,711	1,413	4,872	115,147,770	121,414,492	236,562,262
2550	7,416,000	32,029,378	39,445,378	2,243	17,586	192,698,850	655,992,724	848,691,574
2560	7,799,000	30,625,508	38,424,508	2,308	16,648	206,699,903	489,054,077	695,753,980
2790	14,329,400	41,051,445	55,380,845	3,492	15,859	345,498,220	816,308,810	1,161,807,030
2800	11,380,000	6,538,000	17,918,000	2,273	7,883	170,882,800	165,917,637	336,800,437
2810	6,100,500	10,433,670	16,534,170	1,565	10,565	143,610,862	215,752,070	359,362,932
2820	9,961,000	37,784,615	47,745,615	2,471	19,322	219,877,850	887,442,157	1,107,320,007
2830	2,920,350	7,866,224	10,786,574	1,397	7,721	101,656,185	129,598,333	231,254,518
2840	7,161,000	26,653,448	33,814,448	2,321	14,569	185,426,070	546,642,502	732,068,572
2570	10,711,300	23,409,000	34,120,300	2,305	14,803	239,124,025	534,685,938	773,809,963
2580	20,022,350	39,510,500	59,532,850	3,949	15,075	486,368,153	1,191,044,646	1,677,412,799
2590	15,743,000	59,043,851	74,786,851	2,848	26,259	315,250,500	1,151,424,500	1,466,675,000
2600	11,461,250	27,376,167	38,837,417	2,702	14,374	229,514,690	711,530,936	941,045,626
2610	10,585,500	28,930,000	39,515,500	3,156	12,521	193,379,820	558,407,572	751,787,392
2620	16,661,250	29,757,480	46,418,730	4,003	11,596	377,770,500	610,275,776	988,046,276
2750	23,126,000	67,980,200	91,106,200	5,067	17,980	496,406,610	1,710,641,653	2,207,048,263
2770	13,462,000	53,364,000	66,826,000	3,194	20,922	281,809,330	1,186,901,034	1,468,710,364
2780	13,557,800	50,654,013	64,211,813	2,793	22,990	288,818,750	1,051,811,574	1,340,630,324
2630	16,496,000	31,484,671	47,980,671	4,259	11,266	342,965,465	955,879,332	1,298,844,797
2640	18,547,000	47,357,000	65,904,000	3,059	21,544	479,269,250	1,313,428,739	1,792,697,989
2650	26,761,300	82,267,210	109,028,510	5,661	19,260	647,144,845	2,385,408,946	3,032,553,791
2660	24,990,750	66,209,155	91,199,905	4,608	19,792	594,387,860	1,882,540,196	2,476,928,056
2680	15,755,935	36,541,101	52,297,036	3,604	14,511	344,258,095	747,602,399	1,091,860,494
2690	16,898,950	31,276,137	48,175,087	3,719	12,954	328,868,000	636,027,514	964,895,514
2760	22,884,700	61,467,232	84,351,932	5,694	14,814	443,670,250	1,334,245,326	1,777,915,576
2670	13,887,800	34,754,443	48,642,243	3,505	13,878	276,702,750	565,073,238	841,775,988
2700	16,472,250	24,626,798	41,099,048	3,525	11,659	330,327,275	523,880,830	854,208,105
2710	16,587,150	25,286,587	41,873,737	3,927	10,663	305,013,390	715,535,223	1,020,548,613
2720	13,068,950	12,725,850	25,794,800	2,945	8,759	249,299,070	324,075,284	573,374,354
2730	8,846,300	15,438,546	24,284,846	2,843	8,542	177,238,389	188,662,587	365,900,976
2740	9,391,250	23,701,906	33,093,156	2,826	11,710	189,790,120	456,404,698	646,194,818
9990	0	10,000	10,000	0	0	0	18,851,324	18,851,324
合 計	458,572,435	1,138,064,557	1,596,636,992	110,410	14,461	10,062,910,157	25,838,835,008	35,901,745,165

2002～2003年度 新米山功労者

クラブ	ロータリアン
南 尾 張 分 区	
半 田	加 藤 凱 也 内 田 栄 一
常 滑	関 一 雄 杉 江 久 三 郎
東 知 多	加 藤 知 成
西 尾 張 分 区	
一 宮	野 杵 章 夫
津 島	後 藤 務 矢 田 潔 余 郷 利 彦
あ ま	堀 田 大 介
東 尾 張 分 区	
瀬 戸	秋 田 一 吉 大 竹 一 義 清 水 甲 作
犬 山	井 川 光 雄 加 藤 健 司 近 藤 斉 宏 野 倉 達 雄
江 南	伊 藤 英 紀 倉 知 正 憲
小 牧	秦 野 滋
春 日 井	安 部 隆 完 伊 藤 正 之 小 島 啓 治 新 美 治 男
尾 張 旭	安 藤 鉦 二 松 下 洋 一 永 長 次 郎
瀬 戸 北	藤 田 音 春 本 多 敬 文 余 語 彦 次
西 名 古 屋 分 区	
名 古 屋	加 藤 千 磨 盛 田 和 昭
名 古 屋 西	松 前 勝 也 横 山 健 一
名 古 屋 南	馬 場 駿 吉 飯 田 輝 彦 加 藤 明 司 近 藤 精 孝 高 橋 茂 壽 横 山 高 司

クラブ	ロータリアン
名 古 屋 南	木 戸 長 一 郎
名古屋みなと	浅 井 久 一 郎 森 田 浩 丘 田 路 昭 和 山 田 幸 一
名 古 屋 中	伊 藤 秀 樹 川 中 洋 和 村 松 桂 野 口 昌 良 大 矢 裕 慈 尾 崎 彰 彦 鈴 木 晃 田 中 良 一
名古屋瑞穂	伊 藤 博 岩 田 修 司 田 中 英 雄 内 田 久 利
名古屋大須	浅 井 隆 宣 平 松 数 郎 堀 江 英 弥 荻 巢 賢 二 小 野 定 男 杉 浦 令 淑 鈴 木 三 郎
名古屋名駅	深 澤 良 介 生 田 芳 規 小 室 健 次 郎 大 川 宏
名古屋名南	白 藤 憲 雄 鵜 飼 克 己
東 名 古 屋 分 区	
名 古 屋 北	荒 川 勘 五 郎
名 古 屋 東	鈴 木 建 吾
名古屋和合	富 島 照 男
名古屋名東	坂 本 精 志 山 村 昌 彦
名古屋千種	小 山 雅 弘 佐 久 間 良 治
名古屋昭和	片 岡 隆 春 前 田 圭 佑 大 瀬 力
名古屋錦	伊 藤 康 之
東 三 河 分 区	
豊 橋	河 合 勝 男

クラブ	ロータリアン
蒲 郡	畑 川 〇 雄 鈴 木 隆 彦
豊 橋 北	早 川 憲 幸 田 中 一 一
豊 川	生 田 米 八 真 野 宏 敏
新 城	膳 剛 正 山 本 誠 一 中 島 忠 幸
豊 橋 東	小 林 佳 雄
豊 川 宝 飯	森 下 武 治 山 城 康 司
西 三 河 中 分 区	
豊 田	福 田 正 夫 河 木 照 雄 荒 川 泰 史 本 多 浜 雄 加 藤 直 樹 丸 井 俊 裕 小 野 純 酒 井 法 丈 鈴 木 万 衛 渡 邊 寿 也
豊 田 西	野 田 清 衛 佐 藤 仁 功 鈴 木 幸 穂
岡 崎 東	山 中 一
豊 田 東	木 村 和 義
豊 田 中	正 木 八 良 鈴 村 幸 雄
西 三 河 分 区	
刈 谷	竹 内 一 郎
安 城	出 口 敏 明 都 築 雅 人
碧 南	中 根 佑 治 吉 井 才 司
一 色	松 井 寛 治
知 立	磯 貝 一 己
西尾KIRARA	磯 貝 総 一 郎 榊 原 清 太 郎
三 河 安 城	安 藤 一 高 岡 崎 重 太 郎

2002～2003年度 米山ファンドフェロー

クラブ	ロータリアン
南 尾 張 分 区	
半 田	青 井 雅 純
	畑 中 雅 之
	蜷 川 幸
	高 木 利 定
	土 平 詔 一
西 尾 張 分 区	
一 宮	廣 瀬 雅 美
	石 井 宏 兒
	飯 田 清 春
	近 藤 俊 彦
	森 島 勝 美
	野 木 森 榮
あ ま	内 藤 真 裕
一 宮 中 央	木 方 輝
	松 原 隆 二
	谷 進
	田 中 秀 雄
東 尾 張 分 区	
瀬 戸	河 村 敦 司
犬 山	有 馬 彰 顕
	河 田 敏 和
	汾 陽 光 明
	横 田 強
	吉 田 洋
春 日 井	吉 田 三 郎
	亀 谷 鉦 一
	小 島 啓 治
	松 尾 隆 徳
	松 本 淳
	社 本 太 郎
	山 田 治
	山 内 孝 弘
志 水 ひろみ	
尾 張 旭	早 川 正 男
	笹 田 博 茂
豊 山 - 城 北	筒 井 俊 秋
西 名 古 屋 分 区	
名 古 屋	盛 田 淳 夫
	高 橋 正 聿

クラブ	ロータリアン
名 古 屋 西	小 澤 幹 雄
名 古 屋 中	占 部 憲 一
名 古 屋 瑞 穂	岩 根 敬 泰
	亀 井 直 人
	森 恒 夫
名 古 屋 大 須	伊 藤 与 則
	神 田 憲
	吉 田 明 夫
名 古 屋 栄	安 藤 明 雄
	横 江 徳 広
名 古 屋 名 駅	門 永 幸 雄
	増 田 裕
名 古 屋 名 南	木 村 猛
	小 山 慎 介
東 名 古 屋 分 区	
名 古 屋 東	本 多 満
	水 野 勤
	新 実 宣 英
名 古 屋 和 合	柴 崎 守 正
名 古 屋 千 種	加 藤 重 雄
	山 田 壽 勝
名 古 屋 昭 和	河 合 勇 夫
名 古 屋 東 山	正 田 要 一
	武 儀 山 勝 彦
	乙 部 憲 司
東 名 古 屋 分 区	
豊 橋	後 藤 圭 司
	柳 原 伸 行
蒲 郡	野 寄 正 一
豊 橋 北	川 口 雄 三
	坂 柳 猛 興
	高 倉 宣 夫
豊 川	日 比 嘉 男
	岡 村 孝
	戸 田 俊 晴
田 原 パシフィック	河 合 保 寿
	小 川 喜 一
西 三 河 中 分 区	
岡 崎	浅 井 章
	安 藤 光 淵

クラブ	ロータリアン
岡 崎	青 木 勇 作
	本 多 啓 一
	石 垣 昭 快
	岡 野 恒 雄
豊 田	光 岡 新 吾
	鈴 村 幸 伸
岡 崎 南	中 根 昭 吾
岡 崎 東	足 立 信 雄
	細 井 純 雄
	稲 葉 雅 彦
	三 浦 泰 廣
	新 浪 勝 也
	野 村 政 弘
	仙 波 泉
鈴 木 康 宏	
豊 田 東	今 井 康 夫
	杉 山 時 男
岡 崎 城 南	長 野 哲 也
豊 田 中	神 谷 修
	大 塚 哲 夫
西 三 河 分 区	
安 城	大 嶽 岩 雄
	杉 本 汎 平
	寺 部 暁
西 尾	平 田 兼 久
	犬 塚 宣 明
	水 野 友 司
	鈴 木 昭 夫
	杉 浦 義 浩
碧 南	青 木 稔
	小 久 保 慶 久
	岡 田 越 勇
	杉 浦 功 哲
	鈴 木 敏 弘
	鈴 木 並 生
知 立	近 藤 一 幸
	大 橋 均
西 尾 KIRARA	伊 藤 則 男
	石 川 逸 大
	辻 村 和 美

2002～2003年度 各クラブのWC S 活動内容

分 区	クラブ名	活動方針	活動予算	活動地区 (クラブ)	活動内容
南 尾 張 分 区	半 田	地区委員会に一任	100,000	タイ 3360地区 (ハンドン)	村に清浄な水を供給する支援
	常 滑	クラブ独自で活動	100,000	ネパール	小学校への支援
	東 海	クラブ独自で活動	200,000	タイ 3360地区 (シラアサナ)	シリキットダム of 北辺住民の風土病根絶のための援助
			200,000	タイ 3360地区 (ウタラディット)	小学校にコンピューター教室新設と中古コンピューター寄贈
			100,000	タイ 3360地区 (ピチャイ)	
			100,000	タイ 3360地区 (ラブレエイ)	学校に併設して街の人も利用できる図書館を建てた
			216,500	フィリピン 3800地区 (カルカン北)	Tokai Leading Center の建設
			100,000	フィリピン 3810地区 (パサイミヤ)	
	東 知 多	クラブ独自で活動	100,000	タイ 3360地区 (チェンライ)	飲料水浄化装置支援事業
	半 田 南	クラブ独自で活動	150,000	タイ 3350地区 (スリウォン)	タイ・ラオス国境地帯の小学校への給食事業補助
	知 多	クラブ独自で活動	100,000	ドイツ	「ドイツ国際平和村」への支援
西 尾 張 分 区	一 宮	地区委員会に一任	100,000	タイ 3360地区 (プレー)	伝統的マッサージ法の指導支援
	津 島	本年度は中止			
	尾 西	本年度は中止			
	稲 沢	地区委員会に一任	150,000	タイ 3360地区 (チェンライノース)	自閉症の子供の成長のための教師と両親の指導プログラム支援
	あ ま	クラブ独自で活動	200,000	台湾 3520地区 (汐止)	台中の福亀小学校へ飲料水設備
	西 春日井	地区委員会に一任	100,000	タイ 3360地区 (チェンマイシンタイナン)	小学校の図書館支援
	尾 張 中央	地区委員会に一任	50,000	タイ 3360地区	奨学金援助
	一 宮 北	本年度は中止			
東 尾 張 分 区	一 宮 中央	クラブ独自で活動	100,000	フィリピンスラム街	無料歯科活動 (美容・衣類・フッ素塗布。イースト大学のボランティア団体へ医療機器贈呈)
	瀬 戸	地区委員会に一任	50,000	ドイツ	国際平和村への支援
	犬 山	クラブ独自で活動	\$1,000	台湾 3480地区 (草屯)	中原国民小学校図書館へ書籍寄贈
	江 南	本年度は中止			
	小 牧	クラブ独自で活動	\$2,000	フィリピン 3810地区 (タガイタイ)	スカラシッププロジェクト
			150,000	台湾 3510地区 (東港)	姉妹友好
				韓国 3660地区 (南釜山)	姉妹友好
				カナダ 5060地区 (ケローナ)	75周年記念式典訪問
	尾 張 旭	クラブ独自で活動	\$1,000		オユンナ基金への支援
	名古屋空港	クラブ独自で活動	800,000	フィリピン 3800地区 (マカティーウエスト)	マカティー市立大学奨学金基金財団に支援
	瀬 戸 北	地区委員会に一任	50,000	タイ 3360地区 (マエソッド)	農村部の生徒の為に清浄な飲料水の支援
	岩 倉	地区委員会に一任	50,000	タイ 3360地区 (サワンカロノース)	若者が麻薬中毒にならないようにする為のスポーツ場支援
	豊山-城北	クラブ独自で検討			本年度より積立てし、まとめて支援
	愛知長久手	本年度は中止			
西 名 古 屋 分 区	名 古 屋	地区委員会に一任	50,000	タイ 3360地区 (サワンカロノース)	若者が麻薬中毒にならないようにする為のスポーツ場支援
			150,000	タイ 3360地区 (スリソンカエ)	先祖の知恵を復興するプロジェクト
	名 古 屋 西	地区委員会に一任	50,000	タイ 3360地区 (チェンマイノース)	ヒルトライプスクール向けの本とスポーツ器具支援
	名 古 屋 南	地区委員会に一任	100,000	タイ 3360地区 (チェンマイノース)	ヒルトライプスクール向けの本とスポーツ器具支援
	名古屋みなと	地区委員会に一任	200,000	ドイツ	国際平和村への支援
	名古屋東南	クラブ独自で活動	600,000	ミャンマー	和英 (英和) 辞書の寄贈 給水設備 (井戸・貯水槽) の支援
	名 古 屋 中	地区委員会に一任	50,000	タイ 3360地区 (ウッタラジ)	雨水タンク建設のプロジェクト支援
	名古屋瑞穂	地区委員会に一任	100,000	タイ 3360地区 (チェンマイ空港)	エイズや麻薬中毒で苦しむ両親を持つ子供達のための支援
	名古屋大須	クラブ独自で活動	50,000	中国内モンゴル	児童施設への人・物・自然に優しい本の寄贈
	名 古 屋 栄	地区委員会に一任	200,000	タイ 3360地区 (サラビー)	清潔な環境支援
	名古屋名駅	本年度は中止			
	名古屋名南	クラブ独自で活動	\$1,000	グアテマラ 6910地区 (サウスギンネット)	グアテマラブックプロジェクト
				フィリピン	クリーンウォータープロジェクト
	名古屋西南	本年度は中止			

2002～2003年度 各クラブのWCS活動内容

分 区	クラブ名	活動方針	活動予算	活動地区（クラブ）	活動内容
東 名 古 屋 分 区	名古屋北	地区委員会に一任	100,000	タイ 3360地区(ラナチェンマイ)	多設備のスタジアム支援
	名古屋東	地区委員会に一任	100,000	タイ 3360地区（ウッタラジ）	雨水タンク建設プロジェクト支援
	名古屋守山	本年度は中止			
	名古屋和合	地区委員会に一任	100,000	タイ 3360地区（ワンソン）	学校での漁業と野菜栽培の支援
			100,000	タイ 3360地区（ワンチャン）	図書館開発プロジェクト支援
	名古屋名東	クラブ独自で活動	150,000	韓国 3650地区	韓国留学生への薬、医療費支援
	名古屋名北	地区委員会に一任	100,000	タイ 3360地区（スコータイ）	運動広場のプロジェクト支援
	名古屋千種	クラブ独自で活動	2,000,000	タイ	キャンヘルプタイランド
	名古屋昭和	地区委員会に一任	100,000	タイ 3360地区（ピャヤオ）	ウィールメディカルプロジェクト支援
	名古屋錦	クラブ独自で検討			錦RC10周年記念事業へ向けて積立て
東 三 河 分 区	名古屋東山	地区委員会に一任	50,000	タイ 3360地区（サンバトン）	エイズヘルパープロジェクト支援
	豊 橋	クラブ独自で活動	100,000	タイ 3350地区（ベンジャシリ）	山岳民族支援
	蒲 郡	クラブ独自で活動	100,000	ガーナ 9110地区(ボルガタンガ)	中学校建設事業の補助
	豊 橋 北	地区委員会に一任	100,000	タイ 3360地区（マイチョッド）	農村部の生徒のための清浄な飲料水の支援
	豊 川	クラブ独自で活動	100,000	韓国 3700地区	大邸市内の地下鉄火災被害者に対し救援
	田 原	クラブ独自で活動	120,000	バングラディッシュ	中学校へ中古パソコン寄贈
	豊 橋 南	クラブ独自で活動	240,000	韓国学生研修	韓国学生研修
	新 城	クラブ独自で活動	500,000	韓国 3700地区（大邸嶺南）	韓国中学生招聘事業
	渥 美	本年度は中止			
	奥 三 河	本年度は中止			
	豊川宝飯	本年度は中止			
	豊橋ゴールデン	クラブ独自で活動	救急車	フィリピン 3810地区（マニラ）	救急車の寄贈
	田原パシフィック	地区委員会に一任	100,000	タイ 3360地区（マエサイ）	マエサイコミュニティの清浄な飲料水の支援
	豊 橋 東	クラブ独自で活動	600,000	韓国	韓国中央大学校との交流
西 三 河 中 分 区	岡 崎	地区委員会に一任	150,000	タイ 3360地区（ナーン）	竹細工に関する支援と知識の計画
	豊 田	地区委員会に一任	100,000	タイ 3360地区（デンチャイ）	麻薬中毒防止の為の教育支援
	岡 崎 南	クラブ独自で活動	200,000	韓国	在韓日本人に対する援助（慶州ナザレ園）
	豊 田 西	クラブ独自で活動	100,000	スリランカ 3220地区（スリランカミッドシティ）	「青少年育成基金」就学資金
	岡 崎 東	地区委員会に一任	100,000	タイ 3360地区（ナコンナーン）	ロータリーガイダンスクリニック支援
	豊 田 東	本年度は中止			
	岡崎城南	クラブ独自で活動	400,000	ミャンマー	ミャンマーにおける教育プログラム活動
	豊田三好	クラブ独自で活動	430,000	インド	NGOを通じて下層階級婦人への職業発達プログラムの援助
西 三 河 分 区	豊 田 中	本年度は中止			
	刈 谷	クラブ独自で活動	200,000	フィリピン 3860地区（ドリアンシティ ダバオ）	プロジェクトグリーン（緑化事業）
	安 城	地区委員会に一任	50,000	タイ 3360地区（チェンマイシンタイナン）	小学校の図書館支援
	西 尾	本年度は中止			
	碧 南	地区委員会に一任	50,000	タイ 3360地区（サンバトン）	エイズヘルパープロジェクト支援
	一 色	地区委員会に一任	100,000	タイ 3360地区（チェンライ）	農村部の移動式クリニック支援
	高 浜	地区委員会に一任	50,000	タイ 3360地区（ハンドン）	村に清浄な水を供給する支援
	知 立	地区委員会に一任	128,000	タイ 3360地区（カンピャヤオ）	昼食用農作物に関するプロジェクト支援
西 三 河 分 区	西尾KIRARA	本年度は中止			
	三河安城	クラブ独自で活動	50,000		WCS活動の実態調査

2002~2003年度 新入会員一覧

氏名	クラブ名
南尾張分区分	
杉浦 豊幸彦	半田 南
村内 浩彦	半田 南
竹内 辰彦	常滑 滑
小笠原 輝彦	常滑 滑
宇野 精英之	常滑 滑
松井 博真規	常滑 滑
富田 真喜敬	常滑 滑
酒井 内喜雄	東海 海
佐藤 雅之志	東海 海
茶谷 英浩	東海 多
安藤 浩詩	東海 多
西尾張分区分	
山崎 俊雄	一宮 宮
牛田 彰明	一宮 宮
豊島 俊栄	一宮 宮
青柳 栄一	津島 島
入海 修光	津島 島
東川 広文	あま 島
後藤 真之	あま 島
中島 英之	あま 島
神田 富生	一宮 宮
藤川 義生	一宮 宮
伊藤 喜雄	一宮 宮
木村 喜之	一宮 宮
尾関 正	一宮 宮
永田 正	一宮 宮
東尾張分区分	
田中 英夫	犬山 山
千田 典人	犬山 山
祖父江 寿男	犬山 山
浅野 安房	江田 南
武田 房郎	江田 南
中島 博仁	江田 南
片掛 博庄	江田 南
藤平 掛市	江田 南
小林 伸行	小牧 牧
小長谷 幸正	小牧 牧
名和 千博	小牧 牧
鈴木 厚司	小牧 牧
小谷 達也	小牧 牧
木田 陽文	小牧 牧
渡邊 敬之	小牧 牧
大野 良郎	尾張 旭
土屋 範典	古屋 空
栗田 和典	古屋 空
橋本 寿夫	古屋 空
藤嶋 洋隆	古屋 空
山田 雄一	瀬戸 北
梅村 邦雄	瀬戸 北
村田 達哉	豊城 北
鈴木 康弘	豊城 北
羽衣 石輔	愛知 手
西名古屋分区分	
竹内 平徳	名古屋 屋
高野 茂和	名古屋 屋
若杉 正豊	名古屋 屋
安藤 豊学	名古屋 屋
松本 彰男	名古屋 屋
田代 茂夫	名古屋 屋
滝田 格博	名古屋 屋
横中 俊博	名古屋 屋
川上 淳郎	名古屋 屋
小嶋 純二	名古屋 屋
野村 秀邦	名古屋 屋
大森 邦彦	名古屋 屋
長谷川 榮胤	名古屋 屋
池田 博三	名古屋 屋
池田 誠三	名古屋 屋
水野 忠夫	名古屋 屋
小土 信夫	名古屋 屋
加藤 明宏	名古屋 屋
根本 武夫	名古屋 屋
石大 誠人	名古屋 屋
是枝 義人	名古屋 屋

氏名	クラブ名
小川 哲夫	名古屋 西
山田 雄郎	名古屋 西
滝田 哲郎	名古屋 西
有田 洋一	名古屋 西
大西 美知太	名古屋 西
望月 宏秋	名古屋 西
山本 政永	名古屋 西
石川 尅巳	名古屋 西
上田 富男	名古屋 南
小出 富城	名古屋 南
妹尾 淑郎	名古屋 南
水野 耕太郎	名古屋 南
木村 亮介	名古屋 南
馬場 亮政	名古屋 南
小笠原 政教	名古屋 南
西田 文一郎	名古屋 南
大岩 崇祺	名古屋 南
藤田 彰男	名古屋 南
岡本 彦彦	名古屋 南
飯田 秀雄	名古屋 南
吉良 伸一	名古屋 南
室谷 亮子	名古屋 南
河合 幸彦	名古屋 南
河野 清之	名古屋 南
杉山 博成	名古屋 中
杉山 俊信	名古屋 中
宮崎 次郎	名古屋 中
山口 重孝	名古屋 中
高木 正義	名古屋 中
北川 剛一	名古屋 中
石河 隆博	名古屋 中
柳原 道明	名古屋 中
羽田 治文	名古屋 中
寺島 寛二	名古屋 中
松坂 英克	名古屋 中
中西 克一	名古屋 中
牧老 沢元	名古屋 中
小野 直史	名古屋 中
東山 道雄	名古屋 中
小岐 良明	名古屋 中
浮合 木次	名古屋 中
河植 広次	名古屋 中
植木 正敏	名古屋 中
藤野 直美	名古屋 中
和加 景清	名古屋 中
東名古屋分区分	
木下 昭彦	名古屋 北
井三 周治	名古屋 北
品垣 治郎	名古屋 北
桶坂 方暉	名古屋 北
四重 亮雄	名古屋 北
戸倉 政昌	名古屋 北
鶴田 正次	名古屋 北
田中 克彦	名古屋 北
西崎 敏夫	名古屋 北
野早 正成	名古屋 北
小栗 實津	名古屋 北
尾川 康司	名古屋 北
古江 由希	名古屋 北
入竹 克隆	名古屋 北
河内 弘二	名古屋 北
河奥 田弘	名古屋 北
油村 四郎	名古屋 北
細田 一嘉	名古屋 北
前田 勲	名古屋 北
江崎 審郎	名古屋 北
伊藤 司恭	名古屋 北
猪村 明和	名古屋 北
金田 秀和	名古屋 北

氏名	クラブ名
佐藤 敏夫	名古屋 東
渡邊 萬三	名古屋 東
東三河分区分	
清水 敏行	豊橋 橋
山守 克彦	豊橋 橋
安藤 浩通	豊橋 橋
石崎 俊男	豊橋 橋
西崎 博二	豊橋 橋
松本 潤佳	豊橋 橋
加川 澄夫	豊橋 橋
早川 貞美	豊橋 橋
久米 有和	豊橋 橋
山本 史裕	豊橋 橋
松野 幹尚	豊橋 橋
竹内 真一	豊橋 橋
宮崎 佳伸	豊橋 橋
星川 重治	豊橋 橋
大羽 武治	豊橋 橋
高松 任章	豊橋 橋
松井 章泰	豊橋 橋
西三河分区分	
山崎 達也	岡崎 崎
土屋 延寿	岡崎 崎
田辺 敬雄	岡崎 崎
櫻井 康子	岡崎 崎
山田 弘三	岡崎 崎
花野 三郎	岡崎 崎
上原 哲次	岡崎 崎
財前 輝夫	岡崎 崎
大加 鈴征	岡崎 崎
伴田 肇	岡崎 崎
堀々 利行	岡崎 崎
佐々 雅道	岡崎 崎
小野 喜文	岡崎 崎
早松 博文	岡崎 崎
大谷 健夫	岡崎 崎
吉見 信義	岡崎 崎
清竹 信治	岡崎 崎
松田 法敦	岡崎 崎
齊藤 祐司	岡崎 崎
浅岡 子康	岡崎 崎
青木 弘治	岡崎 崎
名節 康治	岡崎 崎
古川 俊好	岡崎 崎
近藤 賀久	岡崎 崎
蜂須 雅裕	岡崎 崎
野波 喜三	岡崎 崎
中野 道男	岡崎 崎
石川 勝美	岡崎 崎
河合 博博	岡崎 崎
西三河分区分	
徳田 重友	刈谷 谷
豊田 博昭	刈谷 谷
河合 嘉久	刈谷 谷
廣根 実雄	刈谷 谷
佐藤 義喜	刈谷 谷
横山 真男	刈谷 谷
桶垣 和幸	刈谷 谷
日下 成弘	刈谷 谷
石井 昌吾	刈谷 谷
牟礼 研芳	刈谷 谷
羽佐 正三	刈谷 谷
名倉 省二	刈谷 谷
浅岡 信之	刈谷 谷
角谷 聰唯	刈谷 谷
清澤 中誠	刈谷 谷
竹中 賢司	刈谷 谷
大嶽 久和	刈谷 谷
加藤 敦孝	刈谷 谷
鈴木 清利	刈谷 谷
廣中 本隆	刈谷 谷
伊預 田隆	刈谷 谷
湯川 勇	刈谷 谷

2002～2003年度 国際ロータリー各種表彰

●国際ロータリー意義ある業績賞 小牧ロータリークラブ

●ロータリー財団功労賞 中北智久財団奨学委員長

●国際ロータリー会長賞

南尾張分区	半田ロータリークラブ
東尾張分区	瀬戸ロータリークラブ 犬山ロータリークラブ 小牧ロータリークラブ 瀬戸北ロータリークラブ
西名古屋分区	名古屋ロータリークラブ 名古屋南ロータリークラブ 名古屋東南ロータリークラブ 名古屋大須ロータリークラブ

西名古屋分区	名古屋栄ロータリークラブ 名古屋名南ロータリークラブ 名古屋名駅ロータリークラブ
東名古屋分区	名古屋千種ロータリークラブ
東三河分区	豊橋ロータリークラブ
西三河中分区	岡崎東ロータリークラブ 岡崎城南ロータリークラブ
西三河分区	安城ロータリークラブ

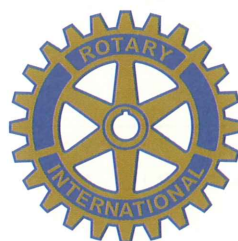
●ガバナー賞

南尾張分区	東知多ロータリークラブ 半田南ロータリークラブ 知多ロータリークラブ
西尾張分区	津島ロータリークラブ 一宮ロータリークラブ 一宮北ロータリークラブ
東尾張分区	豊山-城北ロータリークラブ
西名古屋分区	名古屋瑞穂ロータリークラブ

西名古屋分区	名古屋西南ロータリークラブ
東名古屋分区	名古屋北ロータリークラブ 名古屋東ロータリークラブ 名古屋昭和ロータリークラブ
西三河中分区	岡崎ロータリークラブ 豊田三好ロータリークラブ 豊田中ロータリークラブ
西三河分区	一色ロータリークラブ

2002～2003年度 物故者一覧

氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名
斎田 章孝 様	常 滑	徳田 滋俊 様	名 古 屋 中	木全 哲夫 様	豊 橋
尾関 重芳 様	西 春 日 井	平野 紀子 様	名 古 屋 西 南	判治 節生 様	豊 橋 南
松沢鉄太郎 様	あ ま	鈴木 昭二 様	名 古 屋 瑞 穂	杉浦 勝利 様	渥 美
村瀬 彬 様	稲 沢	平松 数郎 様	名 古 屋 大 須	藤江 和信 様	田原パシフィック
水野 敏明 様	尾 張 中 央	宮内潤一郎 様	名 古 屋 西 南	深田三太夫 様	岡 崎
大西 松夫 様	名 古 屋 空 港	松波 金彌 様	名 古 屋	志貴 彦人 様	岡 崎
井上 滋 様	瀬 戸	伴 充弘 様	名 古 屋 北	岡田 全巨 様	岡 崎 東
北 秀之 様	春 日 井	西野 春男 様	名 古 屋 北	安藤 俊人 様	岡 崎 東
水野 正運 様	尾 張 旭	古川 雅敏 様	名 古 屋 東	太田 宣雄 様	岡 崎 東
玉置 龍谷 様	一 宮 中 央	伊藤 壽 様	名 古 屋 和 合	日下 立 様	安 城
岩田 玖也 様	名 古 屋 南	中村 正明 様	豊 川	高木 昌一 様	西 尾
天野 泰郎 様	名 古 屋	小野 計平 様	豊 川	大獄 乙茂 様	安 城
荒川長太郎 様	名 古 屋	鈴木 勝久 様	豊 川 宝 飯	山脇 一矩 様	高 浜
塚原 文平 様	名 古 屋 西	河合 一男 様	田 原	神谷久弥太 様	高 浜
松井 哲 様	名 古 屋 南	白水 貞彦 様	田 原		
西村 明 様	名 古 屋 中	尾崎千代蔵 様	田 原		



ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2760

国際ロータリー第2760地区
ガバナー 岡部 快圓

〒460-0011 名古屋市中区大須2-21-47 大須観音宝生院内
TEL 052-229-8110 FAX 052-232-1023
URL : <http://www.rotary2760.org>
E-mail : governor02-03@rotary2760.org
